

地域連携研究 推進センター報 2026



独立行政法人国立高等専門学校機構
沖縄工業高等専門学校
National Institute of Technology(KOSEN), Okinawa College

校長あいさつ

沖縄工業高等専門学校

校長 鈴木 康 司



平素より沖縄高専・地域連携研究推進センターの活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝いたします。このたび本書『地域連携研究推進センター報 2026』を発行する運びとなりました。新たに加わりました教職員も含めまして、教育と研究を両輪で進めている本校教員の最新研究活動を自ら解説したものとなっております。本書を本校との共同研究のご提案など、教育・研究のガイドブックとしてご活用いただければ幸いです。

日本中の多くの高専が 1960 年代に設置されましたが、本校はまだ 20 年ちょっとの歴史であります。その中でも 2009 年に初代本科卒業生を輩出してから専攻科修了生も合計すると 3 千人を超えるまでになり、社会を支える様々な場で研究者、技術者として活躍しております。その学生を育成する教職員は自ら進んで新しい分野を開拓しながら、独自の研究を展開、遂行し、日々の積み重ねを研究論文や成果にまとめ、グローバル社会に向けて発信しております。特に著しい発展を遂げております AI 分野、次の SDG s を支える DX 技術・GX 技術など本校高専の技術シーズへの期待も大きくなってきていると認識しております。

また本校の学科配置は、産業の基礎となる機械や電気系の学科に加え、世界中どこへでもインターネットで接続ができる情報通信技術、そのソフトウェア開発応用を目指すメディア情報技術系の学科、更に亜熱帯生物資源が豊富にある沖縄地域でそれを応用研究するバイオ関連技術の学科があります。この沖縄をさらに発展させていく次世代産業の核となる教職員を多く配置し、教育研究に励んでいるというのも本校の強みであります。この人財（高専ではあえて「材」ではなく「財」を使っています）の活用をご検討いただきたく、研究シーズを紹介しております。

特に沖縄高専と地域の産業界が緊密に連携し、互いの強みを活かすことで新技術、新産業の創成を達成、十分な成果を出すことで Win-Win の関係が更に強固になることを強く望んでおります。ぜひ、本校の産学連携、地域連携の活動内容に関して何卒ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

「地域連携研究推進センター報 2026」の 発刊にあたって

沖縄工業高等専門学校

地域連携研究推進センター長 赤嶺 宗子



「地域連携研究推進センター報 2026」発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

2025年は、先端技術が研究開発の話題にとどまらず、社会の仕組みとして具体化していくことを実感する一年でした。大阪・関西万博の開催もあり、未来社会の姿を体験しながら、課題と解決策を共有する場が広がりました。

沖縄高専においても、ソーシャルドクターの卵であり未来の技術者といえる学生たちが、学内でのPBLや研究活動を通じて地域貢献に努めました。教職員も、学生の成長を支えるとともに、地域や企業の皆さまと研究成果を共有し、社会実装へつなげることを大切にしています。その一環として、2025年は新たにイノベーションラボを設け、教員の共同研究を進める場として活動を開始いたしました。

本センターは、地域社会や企業の皆さまとの連携窓口として、共同研究・受託研究・技術相談等を通じた研究成果の社会実装と技術移転を推進しています。あわせて、『産学連携研究推進部門』と『知的財産部門』の二部門体制により、相談から実用化までを一体的に支援しています。

年間の主な活動として、沖縄高専フォーラムや情報交換会、月1回の定期技術相談会、随時の技術相談、共同研究および受託研究、産業まつりへの出展などを実施しております。

こうした活動に加え、本報では、連携のきっかけづくりとして、沖縄高専産学連携協力会会員企業をはじめとした地域企業および地域社会の皆さまと本校をつなぐため、各教員・技術職員の紹介を行っております。本年度より、会員企業様へのシーズ提供の一環として、本校で行われている卒業研究テーマの一覧を一部掲載いたしました。本取組を通じ、産学連携会員の皆様とともに沖縄の産業を盛り上げていければと存じます。

各教員・技術職員の詳細は、掲載のQRコードよりご参照ください。本報（Webを含む）には、特色ある研究活動や利用可能な研究設備、センターの活動実績、相談可能な技術など、「お役に立てる技術」を掲載いたしました。技術相談をはじめ、共同研究や受託研究なども随時受け付けておりますので、各教員・技術職員、あるいは地域連携研究推進センターまでお問い合わせください。

「沖縄高専地域連携研究推進センター報 2026」をぜひともご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

目 次

校長あいさつ

センター長あいさつ ～「地域連携研究推進センター報 2026」の発刊にあたって～

共同研究実績紹介	1
イノベーションラボ使用実績紹介	5
研究者紹介	
機械システム工学科	9
情報通信システム工学科	13
メディア情報工学科	16
生物資源工学科	19
基盤教育科	22
技術支援室	28
企業連携状況と学生の研究題目	33
共同研究等について	
共同研究・受託研究・寄附金・受託試験・技術相談	37
外部資金・技術相談受入状況	38
地域連携研究推進センター 事業報告	39
沖縄工業高等専門学校産学連携協力会について	45

外部資金等研究実績紹介

イノベーション
使用実績紹介

研究者紹介

企業連携状況と学生の研究題目

共同研究等について

地域連携研究推進センター事業報告

沖縄工業高等専門学校
産学連携協力会について

外部資金等研究実績紹介

令和 7 年度末までに終了した研究実績を紹介します。

研究課題名	マルチビーム衛星のスループットを飛躍的に増大する高効率システム制御の新提案と実証
研究担当者	中平 勝也
研究種目、課題番号	基盤研究 (C)、21K04052
研究期間	令和 3 年度～ 令和 7 年度
研究実績： 100 を超える多ビーム数で地上を照射する衛星と、300 を超える地上のユーザー端末から構成されるマルチビーム衛星通信においてシステム全体を統合する新方式を目指した。 平常時を想定した陸上通信、船舶向けの通信、航空機向けの通信、災害時通信でのシミュレーションを実施した。平常時ではビーム半径 180km、120km、60km、45km とし、災害時ではビーム半径 30km とした。総電力は 5[W]、総周波数帯域幅を 35[MHz]とし、各ビームで等分とした。いずれのエリアにおいても総ビーム数が増えることで $C/(N+I)$ は低下するもののスループットは増加した。総ビーム数が増加することで繰り返し周波数が増加し、結果的にスループットが増加した。ただし、船舶エリアの場合、ビーム半径が 45km の場合にスループットが大きく低下した。これは、 $C/(N+I)$ が低下し続けた結果、周波数利用効率が 0[bps/Hz]に近くなったためである。 被災地域では衛星通信の他に通信手段が存在しないことが想定される。そこで、平常時に陸地をビーム半径 45km で照射した場合の東海地方のスループットと、非 常時を想定しビームエリアを東海地方のみに限定してビームを照射した場合のスループットを比較した。災害時では、平常時の約 3.2 倍のスループットとなった。 音声通話を想定し、1 回線あたりのスループット 64[kbps]に固定した場合、同時接続回線数は平常時が 3,737 回線、非常時は 12,046 回線である。被災地域の人口を元に した衛星通信使用率は 0.09%である。東日本大震災発生時では、発生直後の 1 時間でおよそ 3000 回の衛星通信が行われ、衛星通信使用率は 0.02%であった。 このように本技術は衛星通信において有効性が示してきたが、一方で衛星通信は、通信遅延が大きく、災害時に局所的に増大する通信需要へ柔軟に対応するには限界がある。そこで、最終年度では、ここ数年注目されている、成層圏通信プラットフォーム HAPS (High Altitude Platform Station) に技術展開を図った。HAPS ダウンリンクにおけるビーム制御の最適化について検討した。平常時の広域サービスにおいては、過度な狭ビーム化は干渉を増大させ通信性能を劣化させる一方、災害時のように照射対象を局所領域に限定した場合には、高密度な狭ビーム構成が有効となった。このように HAPS においては、平常時と災害時でビームパラメータを切り替える運用が有効であり、運用シナリオに応じた柔軟なビーム制御が重要であることを明らかにした。 具体的には、例えば沖縄県を対象とする HAPS においては、平常時では、ビーム半径 2km においてアンテナ性能と空間多重効果のバランスが最適化され、システムスループットが最大となった。一方で、ビーム半径 5km と拡大した場合には、SINR 標準偏差が低下した。これらの結果は、衛星通信と同様に、容量最大化と通信品質・公平性の間にトレードオフがあることを示している。災害時では、サービス対象を半径 18km の被災地域に限定した。この場合、平常時には性能が低下していたビーム半径 1km においても、約 3.1Gbps の高いシステムスループットが得られ。これは、照射エリアを限定することで遠方ビームからの累積干渉が抑制され、ビームの高密度配置であっても実用的な SINR3.2dB 程度を確保できたためである。この結果から、災害時では、対象エリアを限定することにより、干渉の影響を許容範囲内に抑えつつ、局所的な高需要エリアに対して大きな通信容量を提供できることが示された。	

研究課題名	現象論の即した空陸両用車の過渡応答評価と横・偏方向の揺れに対する制御系の設計
研究担当者	森澤 征一郎
研究種目、課題番号	若手研究、22K14231
研究期間	令和4年度～令和7年度

研究実績：

研究内容

日本国内は、多くの離島が存在している。例えば、沖縄県では東西約 1,000 km、南北約 400km に及ぶ海域に 54 の指定離島を含めた多数の島々（有人島 47、無人島 113）が点在する。その範囲は本州の 3 分の 2 に匹敵する。そのため、飛行機による移動は地元住民にとって必要不可欠なインフラとなっている。また、悪天候時は波の高さが高くなり出船が難しくなることが多く、移動手段は空路に依存することになる。図 1 に日本トランスオーシャン航空（JTA）・琉球エアコミューター（RAC）の沖縄周辺の離島路線を示す。図 1 で示すように、本島的那覇空港を除いても県内だけで離島に 12 の空港が存在するが、離島間の路線は採算が取れないなどの要因で那覇空港を結ぶ路線が中心となる。その結果、別の離島へ移動するには一度、本島へ行く必要があり、移動に多くの時間を要するとともに、離島などの既存の地方空港の無人化も進んでいる。

本研究ではこれらの問題解決する新たな移動手段として図 2 で示すような空陸両用車を提案し、気象条件を考慮しつつ安全に離島間を移動できることを目指す。本研究の内容は、大きく分けて①悪天候時におけるエアラインの航空路についての調査、②風洞試験及び流体シミュレーションによる空力 6 分力データの所得、③6 自由度の飛行シミュレーションの実施といった 3 点を行った。本稿では、これらの研究成果と今後の予定についての概要を紹介する。



図 1 JTA・RAC の離島路線

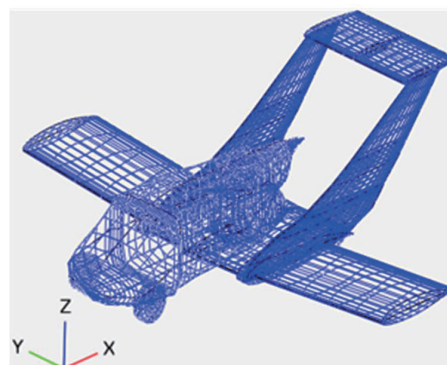


図 2 空陸両用車

研究成果と今後の予定

① 悪天候時におけるエアラインの航空路についての調査

沖縄周辺で発生した台風のような悪天候時を想定し、エアラインで 2015 年および 2026 年当時就航していた機種 B734-300 の航空路と悪天候時の一例として台風が与える影響を調査し、離着陸時での飛行パターンの分析を進めた。図 3 に沖縄周辺で発生した台風の様子を示す。また、台風が発生した 2016 年 9 月 17 日とそうでない 2015 年 9 月 17 日における B734-300 が那覇空港へ着陸する際の航空路を図 4 に示す。これらの図を比較すると、台風が発生した 2016 年の進路は北側からの着陸であるのに対して 2015 年の進路は南側からの着陸となり、両年で逆転していることがわかる。この要因は追い風成分が 8m/s を超えたことによる着陸制限が関係し、両年で着陸する際の進行方向が逆転した要因の 1 つだと考えられる。加えて、台風が発生した 2016 年 9 月 17 日のはそうでない 2015 年と比較して、航空路を示す線の数も少なく、減便しており、台風

の影響を受けていることがわかる。加えて、台風が接近している 2016 年の航空路の方が 2015 年の航空路よりバラツキが少ない。これは、気象の影響により航空路が制限された結果、航空路が狭くなったと考えている。今後は、これらの結果に対して、空陸両用車が着陸する際の飛行シミュレーション実施し、従来のエアラインが運航している航空機との違いを明らかにする。

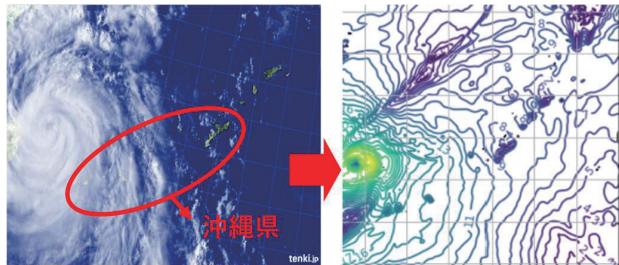
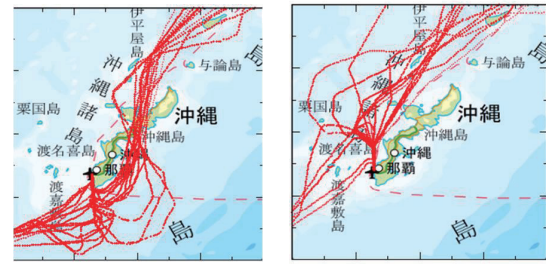


図3 沖縄周辺で発生した台風の様子



(a) 台風なし (b) 台風あり

図4 着陸時における航空路の違い

② 風洞実験、及び流体シミュレーションによる空陸両用車の空力6分力データの所得

東北大学・流体科学研究所が所有する低乱風洞実験施設を利用し、図5で示すように空陸両用車の空力6分力を測定した²⁾。このとき、空陸両用車の風洞模型はFDM方式の3Dプリンターで製作している。また、風洞実験としては空力6分力に加えて、計測した多点圧力スキャナーによる圧力の点計測、及び感圧塗料による圧力の面計測を行っている³⁾。一方、流体シミュレーションではアメリカ航空宇宙局(NASA)が開発したパネル法を採用したVSPAERO、及び東京大学・今村教授らが開発した高忠実なナビエ・ストークス方程式を計算しているUTCartを利用し、それらの結果を図6に示す⁴⁾。その結果、図6より胴体と内翼の低圧領域などの同様な傾向の流れ場を確認できた。今後は、風洞試験と流体シミュレーションの双方向より得たデータに対する信頼性を議論している。そして、これらのデータを基に機体の空力設計する上で必要な空力6分力を整理するとともに、飛行制御に必要な安定微係数の算出し、横風による擾乱を受けたときの空陸両用車が飛行する際の特性を明らかにする。

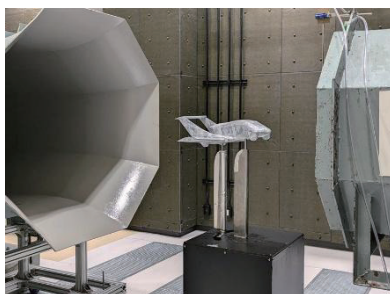
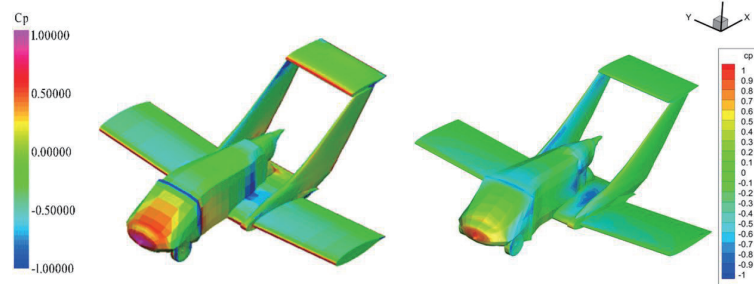


図5 風洞設備を利用した実験風景



(a)VSPAEROの結果

(b)UTCartの結果

図6 異なる流体シミュレーションによる流れ場の比較

③ 6自由度の飛行シミュレーションの実施

最後に、3つ目は6自由度のフリー飛行シミュレーションによる飛行軌跡の結果を図7に示す⁵⁾。なお、図4は(0, 0, -1000)を始点とし、機体の高度が見やすくなるように地面までの垂直線を示しめしている。その結果、飛行機は高度を変えながら右旋回飛行をしていることが確認できた。今後は、この飛行軌跡の結果をもとに、空陸両用車が飛行する際の時定数と安定化のためのゲインを最適化する制御系設計の構築を進めていく。

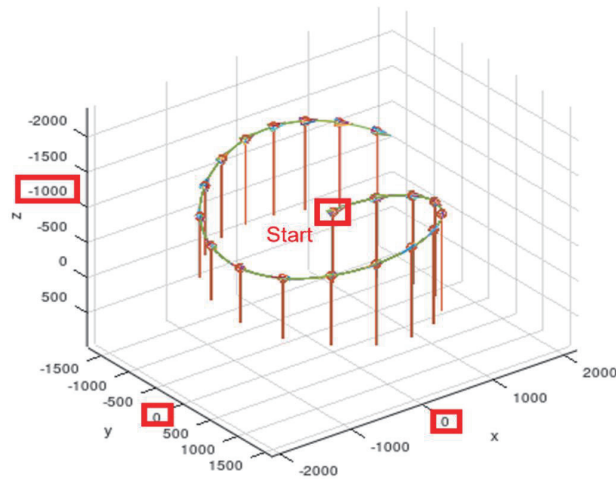


図 7 6 自由度のフリー飛行シミュレーション結果例

ここまで、本研究について概要を述べてきた。これらの詳細以下で对外発表をしているので、参考文献として記載する。

参考文献（对外発表）

- 1) 森澤征一郎, 新垣朝啓, 菊地亮太, 坂井玲太郎, "台風が那覇空港の航空運航に与える影響調査," 1B04, 第 60 回飛行機シンポジウム, 新潟, 2022 年 10 月 11 日～13 日.
- 2) 新里侑右, 森澤征一郎, "FDM 方式 3D プリンターを用いた空陸両用車の風洞試験用模型作成と空力計測の実施," 1A15, 第 63 回飛行機シンポジウム, 沖縄, 2025 年 10 月 15 日～17 日
- 3) S. Morizawa, Y. Shinzato, M. Ozawa, and T. Ikami, "Trial-experiment study for improvement of the aerodynamic performance on a roadable aircraft using wind tunnel testing," Twenty-second International Conference on Flow Dynamics (ICFD2025), CRF-7, Sendai, Japan, November 10-13, 2025.
- 4) S. Morizawa, R. Sakai, R. Kikuchi, and S. Obayashi, "Analysis of aerodynamic forces and flow field on a roadable aircraft against crosswind during landing," Twenty-first International Conference on Flow Dynamics (ICFD2024), CFR-58, Sendai, Japan, November 18-20, 2024.
- 5) S. Morizawa, R. Sakai, R. Kikuchi, and S. Obayashi, "Initial Study for the Construction of Phenomenology based Control Law for a Roadable Aircraft during Landing phase around Okinawa's Islands," Twentieth International Conference on Flow Dynamics (ICFD2023), CFR-54, Sendai, Japan, November 6-8, 2023.

外部資金等研究実績紹介

イノベーションラボ
使用実績紹介

研究者紹介

企業連携状況と学生の研究題目

共同研究等について

地域連携研究推進センター事業報告

沖縄工業高等専門学校
産学連携協力会について

イノベーションラボ 使用実績紹介

令和7年度から、テクノセンター改めイノベーションラボとして運用を開始しました。
イノベーションラボを活用した研究実績を紹介します。

使用施設	イノベーションラボ 1A
研究担当者	比嘉 修
研究題目等	水中衝撃波の産業応用と装置開発
研究実績： 水中での電気放電を用いた水中衝撃波の生成技術を用いて、食品等へ衝撃波を適用することに関して、効果検証を行なっています。また水中衝撃波の発生装置の実用化を目指し、装置の小型化の高速パルス放電を用いた衝撃波の生成技術に取り組んでいます。研究では企業からの要望をもとに特定の試料を対象に共同での実験や試験受け入れも実施しています。	

使用施設	イノベラボ1B
研究担当者	大嶺幸正
研究題目等	産業用ロボットによる生産プロセスの自動化 独自製造装置の開発
研究実績： イノベーションラボを拠点とし、産学連携による研究開発および企業との共同プロジェクトを推進しました。現在は守秘義務の関係上、詳細な成果公表は控えておりますが、主に以下の課題解決に取り組んでいます。 ・産業用ロボットを用いた生産プロセス自動化の検討 ・自動化による生産性向上および省人化に向けたシステム構築。 ・特定用途向け独自製造装置の開発	

使用施設	イノベラボ 1B
研究担当者	津村 卓也、森澤 征一郎、比嘉 聖
研究題目等	レーザ／固相複合加工および金属 3 次元付加製造に関する教育研究

研究実績：

本テーマでは、高度レーザ加工、航空機部品および高生体親和性医療物品の製造／補修、人協働型産業用ロボットの利活用など、研究題目に関する幅広い分野の高度なものづくり技術の教育・研究を志向している。令和 5(2023)年度に令和 4 年度設備整備費補助金により設置された装置群「レーザ・固相複合加工システム」を用い、施設利用申請書に記載した研究テーマや利用目的、さらには地域貢献を目的とした教育研究を実施している。

本システムは 3 つの装置群、(1) 3 次元ロボット加工システム (図 1)、(2) 高精度レーザクラディングシステム (図 2)、(3) 小型パルスレーザを把持した人協働ロボットシステム (図 3) から構成される。

(1) では、摩擦攪拌接合 (FSW) による金属・新合金の立体形状の固相接合、摩擦攪拌処理 (FSP) による立体形状表面部の組織改質やき裂補修、さらには切削加工による金属・新合金の立体形状加工・造形が可能である。

(2) では、レーザ粉体肉盛による金属・新合金の立体造形、材料表面への機能性付与、金属表面部のき裂補修、精密レーザ加工による薄板のレーザ溶接、小型金属部品表面の焼入れ・合金化が可能である。

(3) では、小型人協働ロボットを用いた産業用ロボット技術者人材の育成や、パルスレーザによる 3 次元加工材のレーザ追加工 (極表面改質)、が可能である。

また、(1) にはロボット CAM、(2) にはレーザクラディング用 CAM がそれぞれ付属しており、オフラインでの加工パス生成やロボット教示データの作成が可能となっている。



(a) 装置全体外観



(b) 水平回転ステージ外観

図 1 3 次元ロボット加工システム



図 2 高精度レーザクラディングシステム (ALPION) 外観



図 3 人協調型ロボットシステム外観

これら装置群のうち、主に(1)を用いて以下の研究に取り組んできた。

(a) 摩擦攪拌点接合 (FSSW) による異種金属材料の重ね点接合

(b) 摩擦攪拌接合 (FSW) による異種金属材料の突合せ線接合および重ね線接合

(c) 摩擦攪拌処理 (FSP) による軽金属合金板の曲げ加工性の向上

(a)では、難燃性マグネシウム合金板と自動車用冷間圧延鋼板やめっき鋼板との重ね点接合に取り組んできた。

(b)では、純銅板と純ニッケル板、およびアルミニウム合金板と軟鋼板との突合せ線接合、さらにアルミニウム合金板と純銅板との重ね線接合について、接合条件と継手強度などの機械的特性の調査を行ってきた。

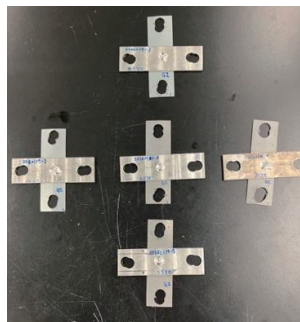
(c)では、難燃性を含むマグネシウム合金板やアルミニウム合金板を対象として、曲げ加工性に関する調査を実施してきた。

当該装置を設置した令和5(2023)年度以降、当該装置群を活用した教育研究として卒業研究(9件:図4、5)、企業からの依頼実験(1件)や寄附金受入(3件)の実績がある。また、3年実習(材料加工システムⅢ:1回分/15回中)でも「レーザ加工」の実習ショップで活用するとともに、以下の対外研究成果を得ている。

(b)に関して:口頭発表1件、学生口頭発表1件

(c)に関して:共著論文1報、学生国際会議口頭発表1件、学生口頭発表3件

(詳細は末尾の関連研究の業績リストを参照)



(a) 重ね FSSW 継手外観 (難燃性 Mg/めっき鋼板十字継手) (b) 突合せ FSW 線接合 (Al/SPCC 突合せ) (c) 円周 FSP 施工 (Al 合金板)

図4 3次元ロボット加工システムによる卒業/共同研究向けの施工例

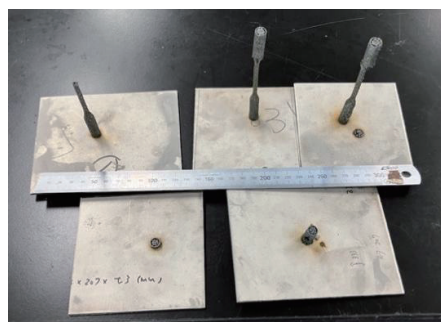


図5 高精度レーザクラッディングシステムによる卒業研究向けの施工例

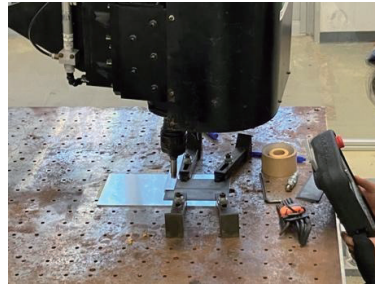
さらに、令和6(2024)年度以降はオープンキャンパスで当該装置群の見学が実施され、卒業研究担当学生が自分たちで作成した説明資料を元に見学者への見学説明をするとともに、(1)3次元ロボット加工システム、(2)高精度レーザクラッディングシステムについては動作や実施工のデモを行った(図6)。



(a) 学生による説明の様子



(b) 説明資料の例（表紙）



(a) 学生による実施工デモ準備の様子
(Mg 合金 AZ31 突合せ FSW 線接合)

図 6 令和 7 (2025) オープンキャンパスでの見学 (令和 7 年 9 月 20 日実施)

次年度は、設置された装置群のうち(1)を活用した(b)および(c)の研究テーマについて、それぞれ継続して大学との共同研究を実施する。また(2)を活用した研究テーマと並行して、企業・公設試との共同研究として他の金属・新合金の新たな立体造形手法で試作された造形物の組織と強度評価を実施予定である。また学校開放行事、特に学校主体のオープンキャンパスや模擬授業への装置群の活用を通じて、地域貢献を図りたい。

関連研究の業績リスト (令和 6(2024)年度～)

論文：

1. Haruto Takeda, Ryoichi Chiba, Takuya Tsumura, "Bending Formability of Friction Stir Processed Light Metal Sheets", International Journal of Mechanical and Production Engineering (IJMPE), 13-2, pp.39-43, IRAJ International, http://www.iraj.in/journal/journal_file/journal_pdf/2-1073-175342217639-43.pdf (研究分野 c)

学会発表：

1. ロボット摩擦撹拌接合によるアルミニウム合金と軟鋼板の突合せ接合 (研究分野 b)
小倉 心、安井 利明、眞喜志 隆、津村 卓也
第 57 回学生員卒業研究発表講演会 2026 年 3 月 9 日 日本機械学会九州支部 (口頭発表 344)
2. 難燃性マグネシウム合金の摩擦撹拌処理部の曲げ挙動に及ぼす荷重負荷位置の影響 (研究分野 c)
仲本 凜、廣田 海丸、千葉 良一、津村 卓也
第 57 回学生員卒業研究発表講演会 2026 年 3 月 9 日 日本機械学会九州支部 (口頭発表 343)
3. 摩擦撹拌処理を施したアルミニウム円板の深絞り成形性の向上と耳の抑制 (研究分野 c)
廣田 海丸、仲本 凜、千葉 良一、津村 卓也
第 56 回学生員卒業研究発表講演会 2026 年 3 月 5 日 日本機械学会 中国四国支部 (口頭発表 02A2)
4. 汎用多関節型ロボット FSW 装置による Al 合金板と軟鋼板の摩擦撹拌突合せ線接合 (研究分野 b)
津村 卓也、安井 利明、眞喜志 隆
2025 年度 合同学術講演会 2025 年 5 月 31 日 日本金属学会九州支部、日本鉄鋼協会九州支部、軽金属学会九州支部、北九州市 (口頭発表)
5. 摩擦撹拌処理された軽金属板の曲げ成形性 (研究分野 c)
武田 陽斗、千葉 良一、津村 卓也
International Conference on Engineering, Science and Technology (ICEST) 2025 年 1 月 6 日 IIERD Forum (口頭発表)
6. 摩擦撹拌処理された AZ31 マグネシウム合金板の曲げ加工性 (研究分野 c)
武田 陽斗、千葉 良一、津村 卓也
第 77 期総会・講演会 2024 年 3 月 8 日 日本機械学会 九州支部 (口頭発表)

* 研究分野は次のとおり：

- (a) 摩擦撹拌点接合(FSSW)による異種金属材料の重ね点接合、
- (b) 摩擦撹拌接合(FSW)による異種金属材料の突合せ線接合および重ね線接合、
- (c) 摩擦撹拌処理(FSP)による軽金属合金板の曲げ加工性の向上

外部資金等研究実績紹介

イノベーション
使用実績紹介ラボ

研究者紹介

企業連携状況と学生の研究題目

共同研究等について

地域連携研究推進センター事業報告

沖縄工業高等専門学校
産学連携協力会について

研究者紹介

研究タイトル:

制御システムの設計・開発に関する研究

氏名: 安里健太郎 / ASATO Kentaro E-mail: k_asato@okinawa-ct.ac.jp

職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 電気学会

キーワード: 制御工学, 制御理論, ソフトコンピューティング

技術相談
提供可能技術:

- ・制御理論に基づいた制御システムの設計・開発
- ・ソフトコンピューティングに基づいた制御システムの設計・開発
- ・ニーズ指向型介護ロボットの開発
- ・マイクロコントローラを活用した科学技術教材の開発



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

沖縄近海における海洋保全を目的とした水中ロボットの開発

氏名: 武村 史朗 / TAKEMURA Fumiaki E-mail: takemura@okinawa-ct.ac.jp

職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 日本ロボット学会, 日本機械学会, 計測自動制御学会, IEEE

キーワード: 水中ロボット, フィールドロボティクス

技術相談
提供可能技術:

- ・フィールドで扱うロボットの開発
- ・水中ロボットに関すること
- ・ロボティクス, メカトロニクス



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

各種熱源による材料の溶接・接合と二次加工

氏名: 津村 卓也 / TSUMURA Takuya E-mail: tsumura@okinawa-ct.ac.jp

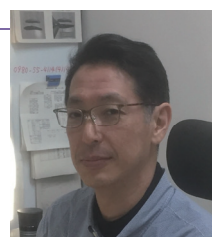
職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 溶接学会, 日本機械学会, 軽金属学会, 日本材料学会, 日本溶接協会

キーワード: 固相接合, 異種材料, FSW/FSSW/FSP, 金属付加製造, 表面処理・改質, レーザ, アーク

技術相談
提供可能技術:

- ・異種金属材料の固相接合 (FSW/FSSW)
- ・各種熱源による金属の表面処理・改質 (FSP)
- ・金属の付加製造 (3次元積層造形)
- ・金属材料の溶接・接合



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

金属結晶材料の微視的内部構造解析

氏名： 比嘉 吉一 / HIGA Yoshikazu E-mail: y.higa@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 日本機械学会, 日本材料学会

キーワード： SEM/EBSD, AFM, ナノインデンテーション, 可視化

技術相談
提供可能技術：
・SEM/EBSD 法による結晶方位マッピング
・AFM(原子間力顕微鏡), ナノインデンテーション試験による材料特性評価
・μCT による内部構造観察と 3D 構造評価

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

マイクロフィン管内蒸発に関する理論解析

氏名： 眞喜志 治 / MAKISHI Osamu E-mail: omakis@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 日本機械学会, 日本伝熱学会, 日本冷凍空調学会

キーワード： 相変化熱伝達, 伝熱促進

技術相談
提供可能技術：
・熱交換器の設計
・熱流動解析

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

熱流体関連機器の物質輸送動現象の解明と応用展開

氏名： 山城光 / YAMASHIRO Hikaru E-mail: hyama@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 機械学会, 伝熱学会, 冷凍空調学会

キーワード： 熱, 流体, 物質移動, エネルギー

技術相談
提供可能技術：
・機器の熱流動解析, 熱エネルギーの有効利用, マイクロリアクターなど

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

ふく射断熱材料に関する研究

氏名： 赤嶺 宗子/Shuko AKAMINE E-mail: shukoaka@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 日本セラミックス協会、日本 MRS、日本機械学会、日本溶射学会

キーワード： 材料工学(セラミックス、複合材料)、熱制御(主にふく射熱)、材料設計

技術相談
提供可能技術：
・セラミックスやガラス、複合材料の構造・特性評価
・ふく射熱の制御・メカニズムに関する技術



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

流体工学および空気力学に関する研究

氏名： 森澤 征一郎/Seiichiro MORIZAWA E-mail: morizawa@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： アメリカ航空宇宙学会、日本航空宇宙学会、日本機械学会、日本計算工学会

キーワード： 数値流体力学、データマイニング、多目的最適化

技術相談
提供可能技術：
・輸送機器などの周りの流体解析について
・機械学習・データマイニングの工学的な応用について



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

機械システムの高度化

氏名： 下嶋賢/Shimojima Ken E-mail: k_shimo@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会：

キーワード： 3次元測定機, 5軸制御マシニングセンタ, 精度評価, 機械設計

技術相談
提供可能技術：
・機械要素を組み合わせた試作・設計・製作支援
・X線CT, 3次元座標測定機による計測支援
・水中衝撃波を用いた食品加工技術支援



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

電動車いす走行における操作支援のための 視覚的意図推定に関する研究



氏名： 比嘉 聖 / Sho Higa

E-mail: h.sho@okinawa-ct.ac.jp

職名： 講師

学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 情報処理学会、電気学会、日本ロボット学会

キーワード： 視線解析、意図推定、ヒューマンインタフェース、自律走行

技術相談

提供可能技術：

- ・視線解析
- ・インタフェースに関すること
- ・情報技術の社会実装に関すること

researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

サポート者の気づきに繋げる重複障がい児の状態把握アセスメントツールの開発

氏名： 神里 志穂子 / Kamisato Shihoko E-mail: kamisato@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 情報処理学会・日本ロボット学会・ライフサポート学会

キーワード： 生体情報計測・解析(動作, 視線, 脳波, 視野など), データ解析, 感性工学, 教材開発

技術相談
提供可能技術：
・生体データに関する計測(動作, 視線, 脳波, 筋電, 視野, 聴野など)
・データ解析(特徴抽出, データ解析法)・感性データ処理(印象評価によるフィードバック)
・e-AT 機器の開発(教材用電子すごろく, 電動車椅子操作のための教育ツールの作製, 視野計測機器の開発など)



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

意思決定支援システムに関する研究

氏名： 金城伊智子 / KINJO Ichiko E-mail: chi@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 情報処理学会, 観光情報学会

キーワード： 意思決定, ファジィ解析, 観光情報

技術相談
提供可能技術：
・意思決定支援に関する技術
・ファジィ理論を用いたデータ解析



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

3D-SiP 実装を用いた高周波小形モジュール開発

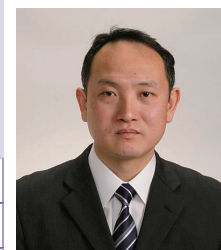
氏名： 谷藤 正一 / Shoichi TANIFUJI E-mail: tanifuji@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 電子情報通信学会, 応用物理学会, エレクトロニクス実装学会, IEEE

キーワード： マイクロ波, ミリ波, RF-IC, 3D-SiP, SBB, フリップチップ, 実装技術

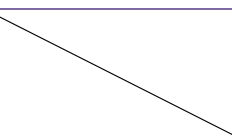
技術相談
提供可能技術：
・フリップチップ実装技術を用いたミリ波帯 RF-IC の実装
・3D-SiP 技術を用いた小形モジュール開発



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

無線通信システムの高効率アクセス制御に関する研究



氏名： 中平 勝也 / Katsuya Nakahira E-mail: nakahira@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(情報科学)

所属学会・協会： 電子情報通信学会

キーワード： 無線通信・衛星通信システム、アクセス制御方式

技術相談
提供可能技術： 通信システムのトータル的な運用方法、制御方法、方式設計
無線周波数や送信電力の最適配分方式 など

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

高性能演算システムの設計および検証



氏名： 山田親稔 / YAMADA Chikatoshi E-mail: cyamada@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 電気学会、電子情報通信学会、IEEE

キーワード： 組込み技術、再構成可能デバイス、HPC、モデル検査技術

技術相談
提供可能技術： ソフトウェア／ハードウェア統合化設計、部分再構成
GPU を用いた並列演算
モデル検査を用いたシステムの上位設計検証

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

IoT を活用した簡易な農業・養殖システムの開発



氏名： 亀濱博紀 / Hiroki KAMEHAMA E-mail: hkame@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 電子情報通信学会、応用物理学会、IEEE

キーワード： IoT、センシング、データ処理、X 線検出器

技術相談
提供可能技術： IoT センシングシステムの開発
X 線検出器の開発

researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

高電圧電気放電を用いた水中衝撃波の生成

氏名： 比嘉 修 / HIGA Osamu

E-mail: osamu@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授

学位： 博士（工学）

所属学会・協会： 電気学会

キーワード：

技術相談

提供可能技術：

- ・水中衝撃波による瞬間的高圧力の応用検討
- ・高電圧回路の設計試作
- ・高速度カメラを用いた流体の可視化

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

省電力・高信頼・高性能化の実現に向けたVLSIの研究開発

氏名： 宮城 桂 / MIYAGI Kei

E-mail: k.miyagi@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授

学位： 博士（工学）

所属学会・協会： 電子情報通信学会

キーワード：

VLSI, 省電力, 高信頼, 高性能, 非同期式回路

技術相談

提供可能技術：

- ・コンピュータアーキテクチャ
- ・計算機工学
- ・VLSI 設計手法

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

ファジィ関係式による漢字の中国語発音からの日本語音読の推測

氏名： 范一平 / FAN Yiping i

E-mail: y-fan@okinawa-ct.ac.jp

職名： 特命准教授

学位： 博士（工学）

所属学会・協会： 電子情報通信学会

キーワード：

ファジィ関係式、発音推測

技術相談

提供可能技術：

- ・ファジィ関係式を用いた推測
- ・ファジィ関係式を用いた意思決定

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

自動車(歩行者)交通流の解析

氏名: 玉城 龍洋/TAMAKI Tatsuhiko E-mail: t.tamaki@okinawa-ct.ac.jp
職名: 教授 学位: 博士(学術)

所属学会・協会: 情報処理学会、数値モデル化と問題解決研究会

キーワード: 交通流解析、物理シミュレーション、最適化計算

技術相談
提供可能技術:
・交通流の解析
・自動車道路ネットワークの最適化設計
・歩行者行動モデルの構築



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

自律飛行ロボットの研究

氏名: タンスリヤボン スリヨン / TANSURIYAVONG Suriyon E-mail: suriyon@okinawa-ct.ac.jp
職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 電子情報通信学会、計測自動制御学会

キーワード: デジタル信号処理、ロボットビジョン、教育工学

技術相談
提供可能技術:
・自律飛行ロボットによる実地調査、動的な監視技術
・画像処理を利用した制御技術



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル: 複数センサ及び画像処理における

ロボット制御, 企業における生産管理システム

氏名: ザカリ バイティガ Zacharie MBAITIGA E-mail: zacharie@okinawa-ct.ac.jp
職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: IEEE, IEEE コンピュータ ソサエティ, 電気学会

キーワード: 飛行ロボット, ロボットビジョン, 複数センサの金融, 生産管理工学,

技術相談
提供可能技術:
・複数色認識におけるロボットビジョン及び飛行ロボット制御技術
・画像処理開発技術
・企業における生産管理システム技術



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

言語機能訓練支援システムの開発

氏名: 與那嶺尚弘 / YONAMINE Takahiro E-mail: yonamine@okinawa-ct.ac.jp

職名: 教授 学位: 修士(工学)

所属学会・協会: 電子情報通信学会、日本福祉工学会

キーワード: 失語症、言語機能訓練、リハビリ教材開発、Android アプリ、視線解析システム、空間認知障害

技術相談
提供可能技術:

- ・言語機能訓練支援アプリケーションの提供
- ・視線解析システムの提供
- ・言語機能訓練用教材作成アプリケーションの提供

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

情報システムの構築・運用, 及び応用

氏名: 金城 篤史 / Kinjo, Atsushi E-mail: akinjo@okinawa-ct.ac.jp

職名: 准教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 情報処理学会、電子情報通信学会、海洋音響学会、水産学会

キーワード: 情報システム、情報ネットワーク、海洋音響、農業情報

技術相談
提供可能技術:

- ・情報システムの構築
- ・情報ネットワーク構築
- ・サーバー仮想化

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

マルチエージェント・システムによる複雑系の解析

氏名: 佐藤 尚 / SATO Takashi E-mail: stakashi@okinawa-ct.ac.jp

職名: 准教授 学位: 博士(知識科学)

所属学会・協会: 人工知能学会、進化経済学会、進化計算学会、日本神経回路学会、日本人間行動進化学会

キーワード: 複雑系、人工生命、人工知能、進化言語学、進化論的計算、マルチエージェント・システム、ニューラルネットワーク、強化学習

技術相談
提供可能技術:

- ・人工生命手法による多様かつ複雑なパターン形成・協調行動創発・生態系シミュレーションなどに関する技術
- ・マルチエージェントシステムの設計、および解析技術
- ・進化論的計算手法を用いた多目的問題の最適解探索に関する技術

researchmap

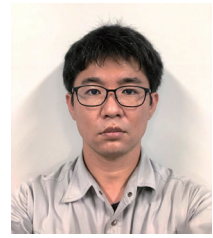


科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

戦略的な施設維持管理のためのデジタルツイン構築に関する基礎研究



氏名： 仲間 祐貴 / NAKAMA Yuki E-mail: nakama@okinawa-ct.ac.jp
職名： 講師 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 日本建築学会

キーワード： 施設維持管理、FM、CAFM、BIM、ウェブシステム、IoT、ドローン、データベース、ビッグデータ

技術相談
提供可能技術：
・点検業務に関する情報支援技術の活用(モバイル端末、センサー、ドローン等)
・収集した点検結果を指定の表形式に出力するシステム構築
・BIMを活用した維持管理支援システム構築 ・LCRC 算定ウェブシステムの構築

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

画像解析によるコンピュータ支援診断



氏名： 當間 栄作 / TOHMA Eisaku E-mail: tohma@okinawa-ct.ac.jp
職名： 助教 学位： 修士(理学)

所属学会・協会： 電子情報通信学会

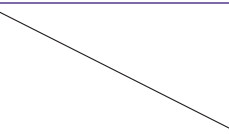
キーワード： 画像処理, 画像解析, ソフトコンピューティング

技術相談
提供可能技術：
・画像処理技術

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

沖縄海洋生物の遺伝的多様性及び機能性評価と保全への応用



氏名：磯村 尚子 / Naoko Isomura E-mail: iso@okinawa-ct.ac.jp
職名：教授 学位：博士(理学)

所属学会・協会：日本動物学会、日本サンゴ礁学会、日本生態学会

キーワード：造礁サンゴ、生殖、繁殖生態、遺伝的分化・種分化

技術相談
提供可能技術：
・生物のジェノタイピング(遺伝子型解析)
・海洋生物の配偶子採取・交配実験・幼体飼育
・スキューバによる資源生物の採取
・16SrRNA を指標とした微生物群集解析(サブテーマ)

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

無細胞タンパク質合成系の開発と利用



氏名：伊東 昌章 / ITO Masaaki E-mail: ma-itou@okinawa-ct.ac.jp
職名：教授 学位：博士(学術)

所属学会・協会：日本農芸化学会、日本生化学会、日本蛋白質科学会、日本蚕糸学会

キーワード：無細胞タンパク質合成、昆虫、カイコ、ポリフェノールオキシダーゼ、シルクタンパク質

技術相談
提供可能技術：
・遺伝子組換え技術全般
・酵素関連技術全般
・各種生物資源を利用した商品開発

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

地域食資源の利用方法の開発



氏名：田中 博 / TANAKA Hiroshi E-mail: h.tanaka@okinawa-ct.ac.jp
職名：教授 学位：博士(理学)

所属学会・協会：日本農芸化学会、日本食品科学工学会、沖縄農業研究会

キーワード：地域資源、乳酸菌、加工、付加価値、マーケティング

技術相談
提供可能技術：
・地域資源を原材料とする新規加工食品や素材の開発
・食品や素材に含まれる成分の分析や機能性評価
・新規乳酸菌の探索と乳酸菌による乳酸発酵の利用
・新製品のストーリーづくり

researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

生物資源と光化学

氏名： 濱田 泰輔 / HAMADA Taisuke E-mail: hamada@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 日本化学会、錯体化学会、電気化学会、日本工学教育協会

キーワード： 光化学、物理化学、錯体化学

技術相談
提供可能技術：
・光化学特性の測定
・太陽光照射実験
・超臨界流体抽出



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

天然資源と色素を用いた光化学がん医療・抗菌剤の開発

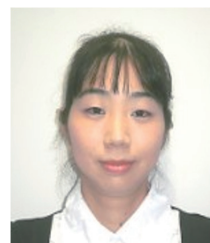
氏名： 廣原志保 / HIROHARA Shiho E-mail: sobata@okinawa-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 日本化学会、生体関連部会、ポルフィリン ALA 学会、PDT 学会、レーザー医学会、DDS 学会、酸化ストレス学会

キーワード： 光化学、医療材料、抗菌・抗藻材料、有機合成、生物評価

技術相談
提供可能技術：
・機能性物質などの有機合成技術
・物性測定(構造解析、定量定性分析)
・細胞培養技術



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

沖縄産微生物の有効利用

氏名： 田邊 俊朗 / Toshiaki TANABE E-mail: tanabe@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(農学)

所属学会・協会： 日本農芸化学会、日本生物工学会、日本キチン・キトサン学会、日本きのこ学会、日本菌学会、沖縄生物学会

キーワード： 糖質加水分解酵素、放線菌、木材腐朽菌、抗腫瘍、生理活性

技術相談
提供可能技術：
・バイオマスの成分分析
・糖質加水分解酵素の活性測定と探索
・環境浄化微生物の探索



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

南西諸島におけるササラダニ類の多様性解明

氏名：萩野 航 / HAGINO wataru E-mail: hagino@okinawa-ct.ac.jp

職名：講師 学位：博士(理学)

所属学会・協会：日本ダニ学会、日本動物分類学会、日本土壌動物学会

キーワード：土壌動物、ササラダニ類、生物指標、生態学、系統分類学

技術相談
提供可能技術：
・土壌動物(特にササラダニ類)の記載分類、多様性調査
・土壌動物を用いた環境評価法の開発
・身近な環境にすむ生物の多様性に関する体験授業など



researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

沖縄の海洋生物の熱ストレスへの応答

氏名：石田純 / ISHIDA Jun E-mail: j.ishida@okinawa-ct.ac.jp

職名：助教 学位：博士(学術)

所属学会・協会：日本サンゴ礁学会・沖縄生物学会

キーワード：海洋生物学、バイオインフォマティクス、気候変動、順化、適応

技術相談
提供可能技術：
・遺伝子解析(メタバーコーディング)
・Rソフトで統計学解析やデータ可視化
・サンゴ礁生態系の復元生態学、生物資源保全学
・スキューバによる水中調査・モニタリング・野外実験



researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

環境微生物の応用

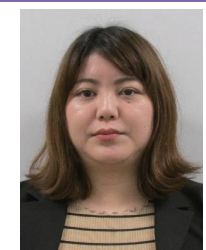
氏名：儀武 菜美子 / GIBU NAMIKO E-mail: gibu@okinawa-ct.ac.jp

職名：特命助教 学位：博士(工学)

所属学会・協会：環境バイオテクノロジー学会、農芸化学会、高分子学会

キーワード：微生物資源、環境、分解

技術相談
提供可能技術：
・微生物の分子育種(遺伝子変異導入、タンパク質発現系の構築)
・次世代シーケンサーを用いた遺伝子解析(de novo、RNA-Seq、アンプリコン等)
・環境汚染物質や高分子化合物の微生物分解(芳香族化合物、ゴム、プラスチック)



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

森田双対をもつ環の研究

氏名：	小池寿俊 / KOIKE Kazutoshi	E-mail：	koike@okinawa-ct.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(理学)
所属学会・協会：	日本数学会、情報処理学会		



キーワード：非可換環、森田双対、準フロベニウス環

技術相談
提供可能技術：・環論を中心とした代数に関する理論
・数学の一般向け講演

researchmap



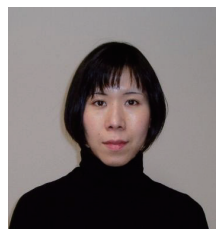
科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

(1) 近代日本の芸能の諸相 (2) 文化と社会

氏名：	澤井 万七美 / SAWAI Manami	E-mail：	sawai@okinawa-ct.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(文学)
所属学会・協会：	日本演劇学会・芸能史研究会		



キーワード：演劇、芸能、近代、日本、文化と社会

技術相談
提供可能技術：・公開講座

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

Einstein 方程式の時間大域解の存在証明と その漸近的振舞の解析

氏名：	成田誠 / NARITA Makoto	E-mail：	narita@okinawa-ct.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(理学)
所属学会・協会：	日本数学会、日本物理学会、国際一般相対論及び重力理論学会		



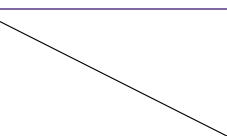
キーワード：一般相対論、時空特異点、ブラックホール、相対論的宇宙論、非線型偏微分方程式

技術相談
提供可能技術：・相対論をはじめとする理論物理学で扱われる計算
・物理学・数学の一般向け講演

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

リーマン面の正則族とタイヒミュラー空間

氏名：	山本 寛 / YAMAMOTO Hiroshi	E-mail：	yamamoto@okinawa-ct.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(理学)

所属学会・協会： 日本数学会

キーワード： リーマン面, タイヒミュラー空間

 技術相談
 提供可能技術：

- ・リーマン面
- ・タイヒミュラー空間

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

English as a Foreign Language ・ Foreign Language Classroom Anxiety

氏名：	カーマン マコア / CARMAN Makoa	E-mail：	makoac@okinawa-ct.ac.jp
職名：	准教授	学位：	修士(教育)

所属学会・協会： The Japan Association for Language Teaching (JALT)

キーワード： 第二言語としての英語教育、外国語クラスルーム不安 (FLCA)

 技術相談
 提供可能技術：

- ・オーラルコミュニケーション指導
- ・カリキュラムデザイン
- ・英語学習者に対する英語指導

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

地形学的手法を用いた環境変遷史の解明

氏名：	木村 和雄 / KIMURA Kazuo	E-mail：	kimura@okinawa-ct.ac.jp
職名：	准教授	学位：	博士(理学)

所属学会・協会： 東北地理学会、日本地質学会、ネパール地質学会ほか

キーワード： 地理学、地形学、第四紀地質学

 技術相談
 提供可能技術：

地形図、空中写真、google earth などを用いた地形判読技術、地表踏査法

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

コーチング

氏名： 島尻 真理子 / SHIMAJIRI Mariko E-mail: shimari5@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 修士(スポーツ学)

所属学会・協会： 日本ハンドボール学会

キーワード： スポーツ科学、コーチング、ハンドボール

技術相談
提供可能技術：
・ハンドボール
・コーチング
・レフェリング



researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

琉球王国時代の仏教文化研究

氏名： 下郡 剛 / SHIMOGORI Takeshi E-mail: takeshi@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位：

所属学会・協会： 史学会他多数

キーワード： 琉球史・沖縄史・日本史

技術相談
提供可能技術：
・なし



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

余剰次元による標準模型を越える物理の探索

氏名： 藤本 教寛 / FUJIMOTO Yukihiro E-mail: yfujimot@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(理学)

所属学会・協会： 日本物理学会

キーワード： 素粒子標準模型、高次元理論(余剰次元模型)、フェルミ粒子のフレーバー構造問題

技術相談
提供可能技術：
・素粒子標準模型の解説
・場の理論、高次元理論(余剰次元模型)に関する解説
・最先端の知識解説や、ブラックホールなど興味ある物理現象に関する出前授業



researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

異文化理解の英語教育への応用

氏名： 山内祥之 / YAMAUCHI Yoshiyuki E-mail: yamauc-y@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 修士(人類学)

所属学会・協会： 沖縄英語教育学会、九州英語教育学会、全国英語教育学会

キーワード： 文化人類学、異文化理解、英語教育

 技術相談
 提供可能技術：

- ・英語教育
- ・国際共通語としての英語
- ・異文化理解(異文化間能力)



researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

二階算術におけるゲームの決定性

氏名： 吉居 啓輔 / YOSHII Keisuke E-mail: kyoshii@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(理学)

所属学会・協会： 日本数学会

キーワード： 数学基礎論、ゲームの決定性

 技術相談
 提供可能技術：

- ・公開講座等



researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

錯視効果を応用した運動学習

氏名： 和多野 大 / WATANO Dai E-mail: watano@okinawa-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 修士

所属学会・協会： 日本スポーツ学会、日本スポーツ心理学会、九州スポーツ心理学会

キーワード： スポーツ心理学、運動学習、スキル修得、競技力向上

 技術相談
 提供可能技術：

- ・運動技術修得
- ・スポーツメンタルトレーニング



researchmap



科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：

中世日本語における原因理由表現

氏名： 片山 鮎子 / KATAYAMA Ayuko E-mail: ayuko.k@okinawa-ct.ac.jp

職名： 講師 学位： 博士(文学)

所属学会・協会： 岡山大学国語国文学会、岡山民俗学会、訓点語学会

キーワード： 国語学、文法、文学、中世の日本語

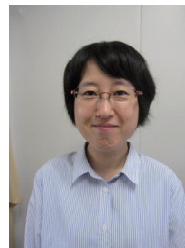
技術相談
提供可能技術：

- ・国語学
- ・文章指導
- ・文学

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

スピーチ・プレゼンテーション教授法

氏名： 吉井 りさ / YOSHII Risa E-mail: ryoshii@okinawa-ct.ac.jp

職名： 講師 学位： 修士(教育カウンセリング学)

所属学会・協会： 沖縄英語教育学会

キーワード： 教育カウンセリング、教授法

技術相談
提供可能技術：

- ・スピーチ・プレゼンテーション・ディベート教授法
- ・オーラルコミュニケーション
- ・モチベーション・ラーニング

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

符号・格子・保型形式の研究

氏名： 比嘉 陸 / HIGA Riku E-mail: r_higa@okinawa-ct.ac.jp

職名： 助教 学位： 博士(理学)

所属学会・協会：

キーワード： 符号、格子、保型形式

技術相談
提供可能技術：

- ・数学全般、特に整数論、組合せ論

researchmap

科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:					
在沖米軍基地返還後の内発的都市政策					
氏名:	真喜屋 美樹 / MAKIYA Miki			E-mail:	makiya_8@okinawa-ct.ac.jp
職名:	特命准教授			学位:	博士(学術)
所属学会・協会:	日本環境会議、日本地方自治学会、日本地域経済学会				
キーワード:	地域開発、都市政策、米軍基地跡地利用、内発的発展				
技術相談 提供可能技術:					
researchmap		科学研究費助成事業データベース			

研究タイトル：

島の生物学：植物を巡る共生系と進化生態

氏名： 渡邊謙太 / Kenta Watanabe E-mail: kenta-w@okinawa-ct.ac.jp
職名： 技術長 学位： 博士(学術)

所属学会・協会： 種生物学会、日本生態学会、沖縄生物学会、日本植物分類学会
Society for Island Biology

キーワード： 島嶼生物学、進化、植物繁殖生態、生物多様性保全、環境教育、二型花柱性

提供可能な
設備・機器：

名称・品番(メーカー)

走査型電子顕微鏡(SEM)

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

沖縄特有の素材に含まれる機能性成分や精油などの分析・評価解析

氏名： 藏屋英介 / Eisuke KURAYA E-mail: kuraya@okinawa-ct.ac.jp
職名： 技術専門員・副技術長 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 電気化学会、農芸化学会、International Symposium on Essential Oils
(Permanent Scientific Committee)

キーワード： 精油化学、機器分析、多変量解析、食品機能性、計測制御、装置開発

提供可能な
設備・機器：

名称・品番(メーカー)

・超高速液体クロマトグラフィー／タンデム型質量分析計(Waters 社 AQUITY UPLC / QuattroMicro)
・ハイブリッド型精密質量分析装置(Waters 社 AQUITY UPLC / Xevo G2-S QToF)
・誘導結合プラズマ質量分析計(ICP/MS)(Agilent 7700e)
・サーマルデゾーベーション／GCMS 分析システム(TD-20/GCMS-QP2010 Plus)
・マルチスペクトロマイクロプレートリーダー(Thermo Scientific 社 Varioskan Flash)

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：

装置開発，部品加工

氏名： 具志 孝 / GUSHI, Takashi E-mail: gushi@okinawa-ct.ac.jp
職名： 技術専門員 学位： 学士

所属学会・協会： 機械学会

キーワード： CAD, CAM, NC 加工

提供可能な
設備・機器：

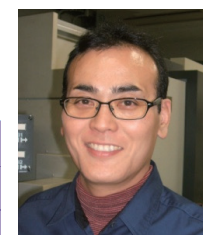
名称・品番(メーカー)

・ワイヤ放電加工機・FA10S(MITSUBISHI) ・MC・VARIAXIS 500-5X(Mazak) ・NC フライス・KE55(MAKINO)

researchmap



科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:					
機械加工による試作品の設計・製作					
氏名:	大嶺 幸正 / Omine Yukimasa			E-mail:	omine@okinawa-ct.ac.jp
職名:	技術専門職員			学位:	
所属学会・協会:					
キーワード:		機械加工, 汎用工作機械, マシニングセンタ, NC旋盤, CAD・CAM			
提供可能な設備・機器:		名称・品番(メーカー) ・NCフライス KE-55 (牧野フライス製作所) ・マシニングセンタ VARIAXIS 500-5X (マザック) ・NC旋盤 NL2500 (DMG森精機)			
researchmap		科学研究費助成事業データベース			

研究タイトル:					
海産無脊椎動物の卵由来精子活性化物質の多様性					
氏名:	白幡 大樹 / HIROKI Shirahata			E-mail:	hiroki.s@okinawa-ct.ac.jp
職名:	技術専門職員			学位:	修士(理学)
所属学会・協会:					
キーワード:		海産無脊椎動物, 生殖			
提供可能な設備・機器:		名称・品番(メーカー)			
researchmap		科学研究費助成事業データベース			

研究タイトル:					
Wi-Fi アクセスポイントを用いた位置情報推定システムの作成					
氏名:	市場 智也 / ICHIBA Tomoya			E-mail:	t.ichiba@okinawa-ct.ac.jp
職名:	技術職員			学位:	準学士
所属学会・協会:					
キーワード:		情報基盤、ネットワーク、サーバ、クラウド			
提供可能な設備・機器:		名称・品番(メーカー) ・Furuno AirSignage AS-100 (スタンドアローン Web サーバー)・Furuno ACERA 1010 (無線アクセスポイント) ・Mits ElevenLab (CNC 基板加工機)・Snapmaker Original 3 in 1 (3D プリンタ,レーザー加工,CNC 加工)			
Researchmap		科学研究費助成事業データベース			

研究タイトル:

システム運用とユーザーサポート

氏名: 上江洲 佳奈 / UEZU Kana

E-mail: kana.89@okinawa-ct.ac.jp

職名: 技術職員

学位:

所属学会・協会:

キーワード: ハードウェア/ソフトウェア

提供可能な
設備・機器:

名称・品番(メーカー)

researchmap

科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

システム設計・構築

氏名: 金城 秀亮 / KINJO Hideaki

E-mail: h_kinjo@okinawa-ct.ac.jp

職名: 技術職員

学位: 学士

所属学会・協会:

キーワード: システム設計・開発、データベース設計・運用、人事系パッケージ

提供可能な
設備・機器:

名称・品番(メーカー)

researchmap

科学研究費助成事業データベース



研究タイトル:

試作品の設計・製作

氏名: 小橋川 秀太 / KOBASHIGAWA SHUTA

E-mail: s.koba@okinawa-ct.ac.jp

職名: 技術職員

学位: 学士

所属学会・協会:

キーワード: 機械加工、CAD・CAM

提供可能な
設備・機器:

名称・品番(メーカー)

・マシニングセンタ・VARIAXIS 500-5X(Mazak) ・ワイヤ放電加工機・FA10S(MITSUBISHI)
・汎用機械の装置一式(旋盤、フライス盤、溶接機など) ・樹脂 3D プリンター(Bambu Lab X1E、FlashForge Guider2)

researchmap

科学研究費助成事業データベース



研究タイトル：					
情報基盤の設計・構築・運用					
氏名：	花城 宗一郎 / HANASHIRO Soichiro			E-mail：	hanasiro@okinawa-ct.ac.jp
職名：	技術職員			学位：	学士
所属学会・協会：					
キーワード：		情報基盤、ネットワーク、サーバ、クラウド			
提供可能な 設備・機器：		名称・品番（メーカー）			
researchmap		科学研究費助成事業データベース			

外部資金等研究実績紹介

イノベーション
使用実績紹介ラボ

研究者紹介

企業連携状況と学生の研究題目

共同研究等について

地域連携研究推進センター事業報告

沖縄工業高等専門学校
産学連携協力会について

企業連携状況と学生の研究題目

企業連携状況と学生の研究題目一覧

卒業研究や特別研究等のテーマを記載しています。企業連携中のテーマには「企業連携中」、企業連携可能なテーマには「企業連携 OK」と記載しています。技術相談等の際に活用ください。

機械システム工学科

教員名 研究シーズ P	企業 連携中	企業 連携 OK	卒業研究題目
安里 健太郎 P9			MBD（モデルベース開発）による機械システムの自動制御に関する研究
			DNN（ディープニューラルネットワーク）による機械システムの知能化制御に関する研究
			ADL（日常生活動作）を支援する介護ロボットの開発
武村 史朗 P9			海底・湖底試料採取のための水中採泥器の開発
			海底三次元地図作成のための曳航型水中ロボットシステムの開発
			人追従型ロボットの開発
津村 卓也 P9			摩擦攪拌プロセッシングによる軽合金の成形加工性向上
			ロボット摩擦攪拌接合装置による異種金属の固相接合
			付加製造による金属部品造形とその特性評価
比嘉 吉一 P10			SPHを用いた高速衝突現象の数値シミュレーション
			植物材料の内部構造に依存した材料特性評価
眞喜志 治 P10			ETS と CCS 事業法での間接的な利益獲得
			脱炭素社会を目指した動向調査と課題解決のための提案
			エネルギー教育と地域分散型エネルギーの現状&SS の未来
山城 光 P10			熱電併給システムの開発に関する研究
			乾留式熱分解装置における熱反応器に関する研究
			小規模コージェネレーションシステムのケーシング設計
下嶋 賢 P11			衝撃波を用いた食品加工に関する研究
森澤 征一郎 P11			台風の影響下における航空機より抽出した渦消散率の可視化
赤嶺 宗子 P11			再使用型宇宙輸送機のふく射断熱に関する研究
			ジオポリマーの放熱特性と微細構造の相関調査
			太陽炉の測温方法に関する研究
比嘉 聖 P12			バイナッブル苗植え自動化システムに関する研究
			複数カメラを用いたヒト動作の 3D 座標推定と作業進行度推定に関する基礎研究
			深層学習を用いた振り飛車特化型将棋 AI の構築と挙動解析

情報通信システム工学科

教員名 研究シーズ P	企業 連携中	企業 連携 OK	卒業研究題目
神里 志穂子 P13			視覚障害者用人物認識補助システムの開発
	○		解析データに基づく那覇空港駅における条件別観光客判別と行動特性分析
	○		駅改札の出入り画像を活用した利用者年齢層分析
金城 伊智子 P13		○	行動認識による一人暮らし向け起床支援システムの開発
		○	VR 映像視聴時の酔い防止システムに関する研究
			不登校児童支援を想定したメタバース行動ログ取得・指標化基盤に関する研究
谷藤 正一 P13		○	航空機での高速かつ大容量通信サービスの提供に向けた検討
		○	魚群探知機の超音波通信を用いた密漁妨害の検討
	○		GPS 利用困難環境における測位システムの検討
中平 勝也 P14		○	マルチモーダル AI と次世代無線通信を融合した知的 ICT システムの研究
		○	実環境における AI ロボティクスと自律制御システムの開発と評価
		○	地上連携ネットワークを用いた高信頼・災害レジリエント通信システムの研究
山田 親稔 P14		○	軽量なネットワーク侵入検知システムのハードウェア実装
		○	機械学習を用いたネットワーク異常検知モデルの検討
		○	沖縄方言知識の転移による八重山方言翻訳モデルの開発
亀濱 博紀 P14	○		学生支援を目的とした AI 質問応答システムの構築
	○		ヤイトハタ摂餌行動における音響特性と水質パラメータの相関解析
	○		教育用 PDK に基づく、スタンダードセルライブラリーの設計・評価
比嘉 修 P15		○	電気自動車と制御技術の開発
	○	○	水中衝撃波を用いた食品等加工特性の評価
宮城 桂 P15		○	電気放電を用いた水中衝撃波発生装置開発
		○	音波振動を用いた土壌の三相分布推定モデルの検討
范 一平 P15	○		QR コードと PDF 生成を用いた証明書の信頼性向上の検討
	○		EC プラットフォーム別の売上構造分析と成長戦略
	○		ニューラルネットワークを用いた日本語の音読みから中国語の発音の推測

メディア情報工学科

教員名 研究シーズ P	企業 連携中	企業 連携 OK	卒業研究題目
玉城 龍洋 P16		○	生成 AI を用いたベアプログラミングにおけるプロンプト設計とその効果検証
		○	YourMT3+を用いた Jazz 音楽への自動採譜モデルの適応
		○	信号交差点における情報提示の形式が運転者の判断・行動に与える影響
		○	歩行者の集団行動を考慮した駅構内の壁面広告の注目度解析
		○	強化学習を用いたエコチェーン緩和戦略の検討
タンスリヤ ボン スリ ヨン P16		○	画像処理を用いた Coral Health Chart によるサンゴ健康状態判定システムの開発
		○	聴覚障害者とのコミュニケーション支援 ～日本語文から日本手話動画への自動変換手法の検討～
		○	撮影環境に依存しないパーソナルカラー診断支援システムの開発
バイティガ ザカリ P16			画像処理を用いた Coral Health Chart によるサンゴ健康状態判定システムの開発
			聴覚障害者とのコミュニケーション支援 ～日本語文から日本手話動画への自動変換手法の検討～
			撮影環境に依存しないパーソナルカラー診断支援システムの開発
			非接触型マイクロ波センサによるバイタル監視及び異常検出
與那嶺 尚 弘 P17		○	小学生を対象とした交通安全の認知向上における VR 空間の活用について
		○	描画作品の彩色・アニメーション化が子供達の活動意欲に与える影響
			介護事故防止教材ツールの Web 化による操作性向上の検証
		○	学習障害者向けの計算学習支援アプリの開発
	○		運動教室における活動のデジタル支援と運動意欲向上に関する研究
金城 篤史 P17			包丁使用時における手の姿勢推定による危険判定手法の検討
			大規模言語モデルにおける逐次的判断と正当化表現の分析
			ハンドトラッキングを用いた調理実習補助装置の非接触操作インタフェースの検討
			仮想マシン環境における Docker コンテナの性能評価
			SNS における投稿の拡散と直前の感情バイアスの分析
			擬似 WebAPI サーバーの構築方法の検討
佐藤 尚 P17			集団において相手に合わせた行動の予測に与える個体学習と社会学習の影響の違い
			イントロン構造の導入による動的環境下での自己複製システムの多様化と安定化
			被食者による同種への被攻撃認識に基づく強弱逆転の創発
			言葉の誤用者人口比率が誤用の社会的定着に与える影響
			動的環境下でのモデルフリー及びモデルベース学習の動的調整による依存症の発症抑制
仲間 祐貴 P18		○	属性情報制御による最適 3D 表示手法に関する提案-BIM を活用した戦略的施設維持管理に関する研究-
			仮想現実上における絵画作品の相対評価手法に関する提案
			人物イラストの描画特徴に合わせた背景写真のデフォルメ化の検討
		○	模型商品開発過程における 3 次元組立説明書の可能性に関する研究
		○	複合現実を活用したゴミ分別支援システムの提案-ゴミのデジタル化による付加価値の創出に関する研究-
		○	大規模言語モデルを用いた物体検出アルゴリズムの学習用データセットの生成の提案-定期清掃業務に着目した建物屋内点検の効率化に関する研究-
當間 栄作 P18			VideoCore4 VPU の SGEMM 実装による性能評価
			病害検出のための葉形状解析
			MediaPipe による頭部ジェスチャー認識手法の検討
			カラリゼーションにおけるユーザーガイドの役割の検証
			コウモリの個体識別における特徴量記述子の比較検証

生物資源工学科

教員名 研究シーズ P	企業 連携中	企業 連携 OK	卒業研究題目
磯村 尚子 P19			ハマサンゴ属の環境変動下での強さを脂質分析と繁殖様式の多様さから探る
			サワガニ類の系統地理学的研究
			ヨロイイソギンチャク属の同種内自他認識機構の解明
伊東 昌章 P19		○	カイコ無細胞系によるアミロイド β 合成・検出系の構築
		○	シマグワ茶の α -グルコシダーゼ活性阻害特性の解析
		○	機能性を有するセリシンの新規抽出方法の開発
田中 博 P19			新たな性質を有する食品素材の開発
			乳酸発酵による天然食素材の機能性改変
			海洋性乳酸菌の探索
濱田 泰輔 P20			沖縄県産ショウガ精油の抽出および成分調査
			シークワサー抽出物の熱や光への耐性
			水蒸気蒸留法で得られたシークワサーとカボスの精油の比較研究
廣原 志保 P20		○	PDDI 用光増感剤の開発
田邊 俊朗 P20		○	高選択的リグニン分解性担子菌処理による高フルボ酸含有堆肥の生産
		○	海草バイオマスの有効利用
	○	○	難分解性高分子を分解する微生物の探索と土壌浄化への応用
石田 純 P21			高温ストレス下によるサンゴの細菌叢の変化についてもし変化があるならそれは白化時に効果があるのか
			サンゴ及び共生褐虫藻における細菌叢と熱耐性との関係
		○	東部熱帯太平洋におけるサンゴ礁修復：サンゴ養殖（ナーサリー）手法の実現可能性
儀武 菜美 子 P21	○		河川環境中におけるジェン系ゴムとナイロン分解菌の探索
	○		土壌環境中におけるジェン系ゴムとナイロン分解菌の探索
	○	○	県産酵母と原種タカキビを用いた酒類の開発

外部資金等研究実績紹介

イノベーション
使用実績紹介ラボ

研究者紹介

企業連携状況と学生の研究題目

共同研究等について

地域連携研究推進センター事業報告

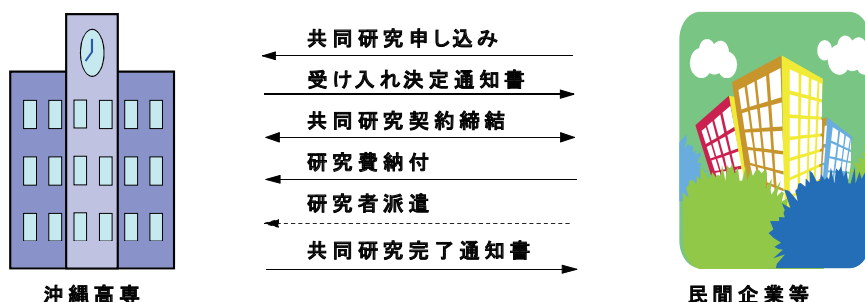
沖縄工業高等専門学校
産学連携協力会について

共同研究等について

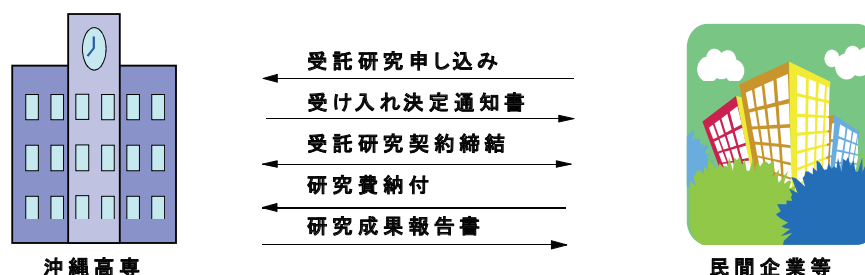
共同研究・受託研究・寄附金・受託試験・技術相談

◎共同研究 民間企業等(地方公共団体、各種特殊法人等を含む)から研究者、研究費を受け入れ高専の当該教員と共同して研究を行うものです。

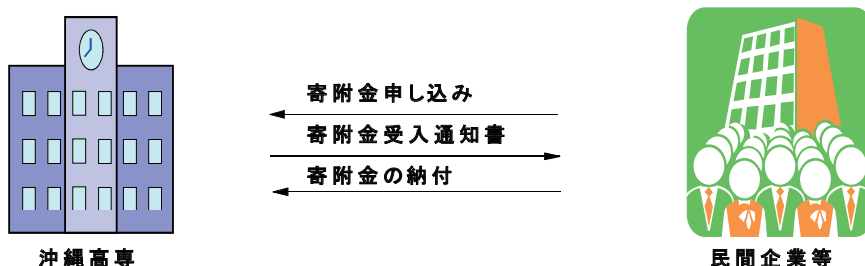
民間等共同研究員を受け入れる場合、研究指導料は6ヶ月につき21万円／1人となります。



◎受託研究 民間企業等(地方公共団体、各種特殊法人等を含む)から委託を受けて行う研究で、これに要する経費は、受託者に負担していただくものです。



◎寄附金 民間企業等や個人の方などから本校の学術研究や教育の充実の奨励、支援を目的として寄附金を受け入れています。この寄附金は、本校の教育・研究の充実、発展に重要な役割を果たしています。なお、寄附金は、法人税法、所得税法による税制上の優遇措置がうけられます。



※共同研究、受託研究、寄附金については、原則、間接経費をいただいておりますのでご了承ください。

◎受託試験 沖縄高専が、企業等からの依頼により試験、分析等を実施し、その結果を報告します。受託試験料については、試験等の内容に応じて料金を頂くことになります。

◎技術相談 地域産業界との連携の一つとして、現場で抱えられている技術的問題等についてのご相談を受け付けております。ご相談は、地域連携研究推進センターにてご相談内容を検討させていただき、ご連絡します。

◆共同研究・受託研究・寄附金・受託試験・技術相談のお問合せ、申込書の提出は下記までよろしくお願いいたします。

お問合せ・申込先
 沖縄工業高等専門学校 総務課 研究連携企画係
 TEL:0980-55-4070 FAX:0980-55-4012
 E-mail: skrenkei@okinawa-ct.ac.jp

詳しくは沖縄工業高等専門学校ホームページ(<https://www.okinawa-ct.ac.jp>)をご覧ください。
 (申込書の様式等をダウンロードできます。)

●外部資金受入件数・金額

単位:円

区分		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
基盤研究 (S)	研究代表	0	0	0	0	0	0
	研究分担	0	0	0	0	0	0
基盤研究 (A)	研究代表	0	0	0	0	0	0
	研究分担	1	650,000	1	910,000	3	2,340,000
基盤研究 (B)	研究代表	3	5,200,000	1	3,510,000	1	5,720,000
	研究分担	1	260,000	2	455,000	2	2,652,000
基盤研究 (C)	研究代表	9	9,314,500	10	5,460,000	2	1,430,000
	研究分担	7	2,567,500	4	1,599,000	3	1,638,000
挑戦的萌芽	研究代表	1	2,210,000	1	1,690,000	1	1,300,000
	研究分担	1	910,000	1	130,000	1	130,000
新学術領域	研究代表	0	0	0	0	0	
	研究分担	1	1,222,000	1	1,911,000	1	1,755,000
国際共同 研究加速 基金	研究代表	0	0	0	0	0	0
	研究分担	0	0	0	0	0	0
若手研究		2	2,860,000	3	4,030,000	1	1,300,000
研究活動スタート支援		1	1,430,000	1	1,430,000	0	0
ひらめき☆ときめきサイエンス		0	0	1	0	0	0
計		27	26,624,000	26	21,125,000	15	18,265,000

単位:円

区分		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
共同研究		10	6,544,000	7	5,129,000	9	9,160,000
		6	4,034,000	5	3,273,000	6	4,691,969
受託研究		7	31,770,992	3	20,719,400	3	8,892,000
		4	6,151,112	4	11,370,300	3	9,674,000
寄附金		10	8,196,591	10	9,011,000	8	6,380,000
		5	3,002,500	10	6,207,234	10	3,746,627
預かり助成金		5	5,720,000	7	11,730,000	11	12,433,000
		0	0	0	0	0	0
受託事業		2	23,000,900	1	10,000,000	1	10,000,000
		1	13,000,900	1	13,251,200	1	13,481,750
計		34	75,232,483	32	59,089,400	32	46,865,000
		16	26,188,512	18	31,601,734	20	31,594,346

※下段は県内機関・企業分

●技術相談受入件数

令和5年度	令和6年度	令和7年度
32	38	16

外部資金等研究実績紹介

イノベーション
使用実績紹介ラボ

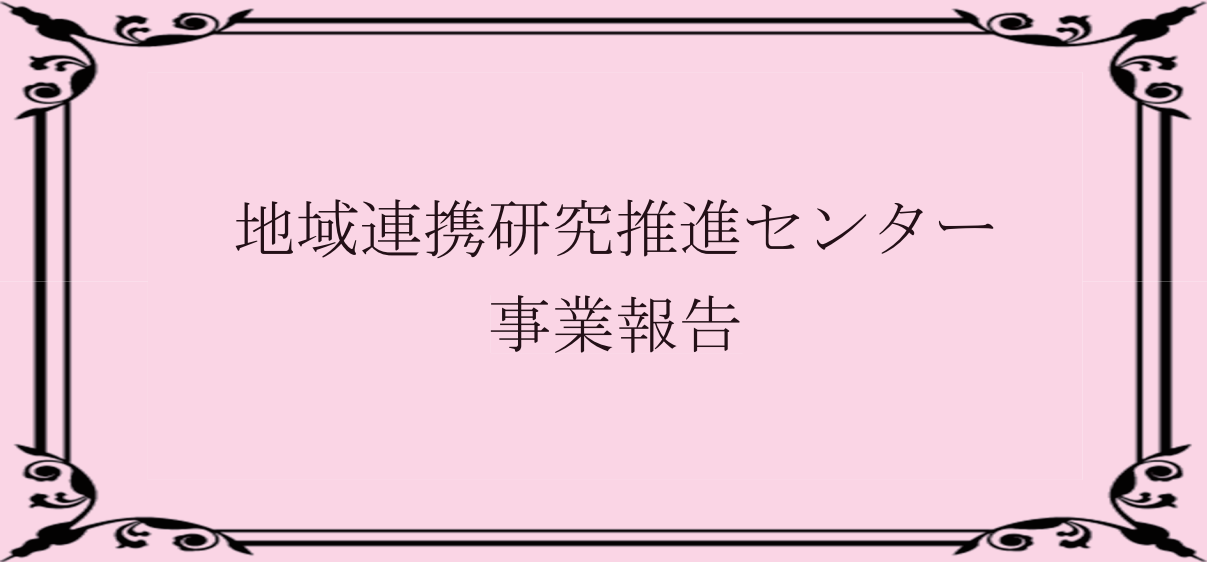
研究者紹介

企業連携状況と学生の研究題目

共同研究等について

地域連携研究推進センター事業報告

沖縄工業高等専門学校
産学連携協力会について



地域連携研究推進センター 事業報告

令和7年度地域連携研究推進センター事業報告

1. 地域社会との連携・交流の推進について

①「第21回沖縄高専フォーラム」の開催

令和7年11月14日（金）に那覇市内のホテルにおいて、「高専教育の未来：地域・産業・グローバルとの接点」をテーマに第21回沖縄高専フォーラムを開催しました。本校と企業の講師による地域・産業・グローバルとの接点について講演を行いました。フォーラム終了後の情報交換会では、和やかな雰囲気の中、参加者間での意見交換、情報共有が行われ交流を深めました。

また、本校学生による研究成果のポスター展示も行い、多くの参加者が興味深くポスターに見入り、学生と活発に質疑応答をする姿が見受けられました。

会場には大変多くの方にご来場いただき、今後の産学連携の推進、広域連携の活性化等、産業の発展や有用な人材育成、社会貢献を担う、沖縄高専の使命を惟う大変有意義なフォーラムとなりました。

【第21回沖縄高専フォーラム講演内容】

- ・講演①「捨てられたものを資源へ：沖縄の小型家電と都市鉱山回収の今」
株式会社宮里 事業開発主任 宮里 翔太 氏
- ・講演②「沖縄で育った技術で世界の安心・安全を目指す」
特定非営利活動法人 磁気探査 DX 推進機構 上間 英樹 氏
- ・講演③「高専のオンキャンパス国際化：沖縄高専が目指して取り組んでいること」
沖縄工業高等専門学校 副校長（国際交流担当） 田中 博
- ・講演④「私の2年間のタイ高専体験について」
沖縄工業高等専門学校 メディア情報工学科 教授 バイティガ ザカリ



講演の様子

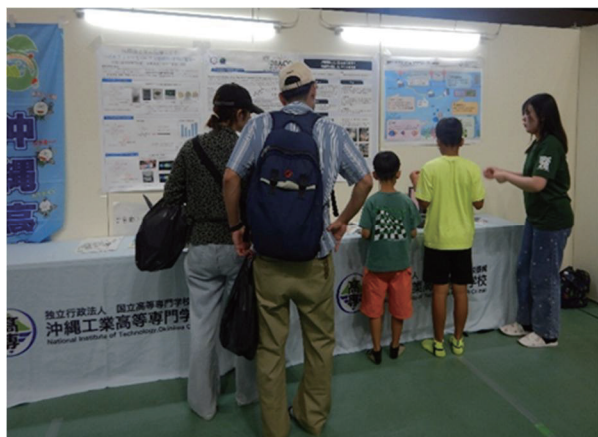


懇親会の様子

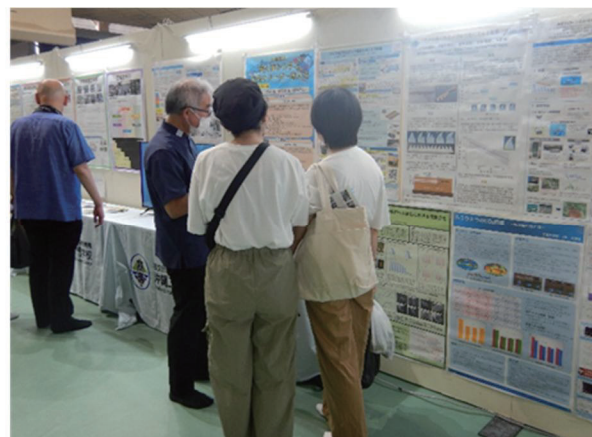
②「第49回沖縄の産業まつり」への参加

令和7年10月24日（金）～26日（日）に那覇市で開催された第49回沖縄の産業まつりに出展しました。本校展示ブースでは、AIを用いた魚の画像認識体験、特色ある研究と各学科の

紹介や、未来のリーダー養成塾研究成果ポスターの展示、教員及び学生の研究成果の展示等を行い、本校の特色ある教育研究活動について、広く情報発信することができました。



AI を用いた画像認識体験の様子



研究成果ポスター展示の様子

③ 技術相談会の実施

本校では、企業等における技術的な課題を解決するため、本校の有する研究成果や技術的知識を広く活用した技術相談会を実施しています。相談者に対する技術的な課題解決に向けての支援及び相互の研究開発等の活性化を図るための技術指導・助言や情報交換を行っており、相談者と本校の共同研究に発展するものや、相談者が抱える課題を本校で実施する授業等のテーマとして取り上げ、学生が課題解決に取り組むものもあります。

定期の技術相談会として、原則毎月第3木曜日の午後に、沖縄県工業連合会（沖縄産業支援センター6階）において、2社を対象として個別に開催しています。また、相談申込者の希望日に合わせた、随時の技術相談会も受け付けています。

これまで、多数の皆様が技術相談会にご参加いただき、相談者と本校教職員との間で活発な意見交換がなされました。相談者が抱える様々な技術課題に関して、連携により課題が解決されるよう取り組んでおりますので、ぜひ技術相談会をご利用ください。



工連会議室での技術相談



企業を訪問しての技術相談

2. 沖縄工業高等専門学校産学連携協力会との連携について

①「令和7年度沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 理事会・総会・懇親会」の開催

令和7年6月18日（水）に那覇市内のホテルにおいて、令和7年度沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 理事会・総会・懇親会を開催しました。理事会、総会では、令和6年度事業計画、収支予算案等が審議され、地域連携研究推進センター報製作費等の予算案が承認されました。

また、総会では鈴木康司校長から沖縄高専の近況についての報告を、赤嶺宗子地域連携研究推進センター長から産官学・地域連携活動についての報告を行いました。

引き続き行われた懇親会では、本校教職員と会員の交流を深める貴重な場となりました。



沖縄高専の近況報告を行う鈴木校長



懇親会の様子

② 本校主催業界研究会への参加

令和7年12月10日（水）、令和8年1月14日（水）の2日間、本校主催による業界研究会を開催しました。本業界研究会は、学生の各業界・企業の理解促進および職業意識の高揚に資することを目的として開催しており、参加企業から学生への業界、会社概要等の説明が行われました。本校産学連携協力会からも会員企業が参加しており、開催前には本校地域連携コーディネーターが参加企業のブースを訪問し、本校教職員の研究シーズ紹介を行いました。参加した学生は企業の説明に興味深く聞き入っており、将来の進路選択に向けて大変参考となるイベントとなりました。

参加企業：157社（内49社が産学連携協力会会員企業）

参加学生：本科4年生、専攻科1年生は全員参加、他学年は任意参加。



業界研究会の様子（本校体育館）



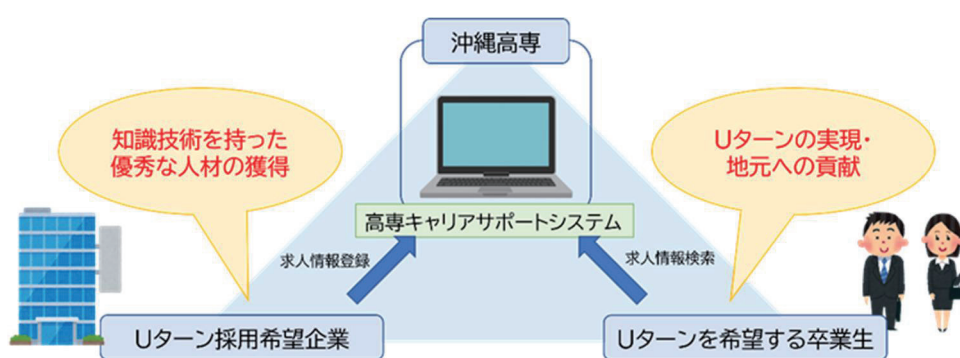
業界研究会の様子（本校格技場）

③ 卒業生の再就職支援に関する取り組み

本校産学連携協力会員企業等より、本校卒業生のUターン就職に関する需要が一定数あるとの声が寄せられていることから、キャリア教育センターと連携し、県外からUターンを希望している沖縄高専卒業生への再就職支援の取り組みとして、「高専キャリアサポートシステム」にて、卒業生向け求人情報を掲載することになりました。

なお、産学連携協力会員企業については、システム上において「支援企業」というタグ及び「産学連携協力会会員」という情報を付加することにより、利用者が会員企業を得意に検索することが可能となっています。

令和8年1月15日時点で、卒業生の登録者数が34名となっており、沖縄工業高等専門学校同窓会、沖縄工業高等専門学校後援会とも連携し、Uターン就職を希望する学生とマッチングを図っています。



高専キャリアサポートシステムを活用したUターン支援

④ 企業・団体会員紹介集の発行

産学連携協力会の会員企業をより多くの学生、地域住民、本校関係者等に知ってもらうため、「企業・団体会員紹介集」を発行しました。紹介集では、会員企業が自社の魅力や求める人材像等についてアピールしており、学生が就職先やインターンシップ先の選定でも活用できる内容となっています。紹介集は本校ホームページに掲載しており、会員企業から寄せられた最新の情報をもとに、随時更新を行っています。

令和7年度は、企業研究やインターンシップに活用できるよう新4年生向けに200部発行しました。



3. 研究成果の公表について

「地域連携研究推進センター報 2024-2025」を発行し、本校教職員の研究シーズおよび研究成果の公表を行い、共同研究等の受け入れに努めました。



所属：沖縄工業高等専門学校 機械システム工学科

研究タイトル：
沖縄近海における海洋保全を目的とした水中ロボットの開発

氏名： 武村 史朗 / TAKEMURA Fumaki **E-mail:** takemura@koken.ac.jp

職名： 教授 **学位：** 博士(工学)

所属学会・協会： 日本ロボット学会、日本機械学会、計測自動制御学会、IEEE

キーワード： 水中ロボット、水中位置計測

技術情報
提供可能技術： フォームで動くロボットの開発、水中ロボットに関すること、ロボットシステム、メタロニクス

researchmap 科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：
金属結晶材料の微視的内部構造解析

氏名： 比嘉 賢一 / HIGA Yoshikazu **E-mail:** y.higa@koken.ac.jp

職名： 教授 **学位：** 博士(工学)

所属学会・協会： 日本機械学会、日本材料学会

キーワード： SEM/EDS、AFM、ナノインデンテーション、可視化

技術情報
提供可能技術： SEM/EDS 像による結晶方位マッピング、AFM(原子間力顕微鏡)、ナノインデンテーション試験による材料特性評価、μCT による内部構造観察と 3D 構造評価

researchmap 科学研究費助成事業データベース

研究タイトル：
金属材料の表面改質に関する基礎的研究

氏名： 眞鍋 志隆 / MAKINO Takah **E-mail:** tomakish@koken.ac.jp

職名： 教授 **学位：** 博士(工学)

所属学会・協会： 日本機械学会・日本表面処理技術協会・表面技術協会

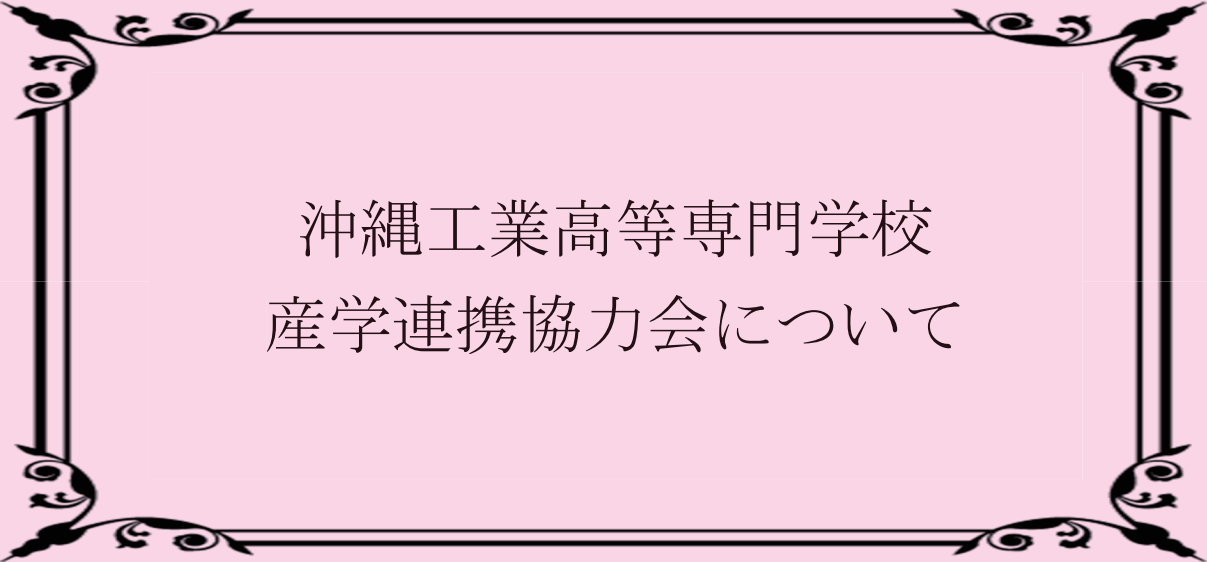
キーワード： 表面改質、熱処理、材料強度、特許支援教育

技術情報
提供可能技術： プラズマ処理した金属材料の腐蝕的性質、電子顕微鏡での観察、元素分析、熱処理と塑性加工の関連

researchmap 科学研究費助成事業データベース

KOKEN SEEDS

研究シーズを掲載



沖縄工業高等専門学校 産学連携協力会について

● 沖縄工業高等専門学校産学連携協力会について

沖縄県内の経済・産業界を中心に、沖縄高専の教育・研究活動を側面より支援するとともに、本県産学間の共同研究を推進し、産業振興に寄与することを目的に「沖縄工業高等専門学校産学連携協力会」を設置しています。令和8年3月1日現在、県内外の164の企業、団体会員及び19の個人会員で組織しています。

● 令和7年度産学連携協力会活動実績

・沖縄高専の教育・研究活動に対する支援

課外活動団体（ロボット製作委員会、ICT 委員会）への支援や、沖縄高専みらい創造基金へ支援を行いました。

・沖縄高専の産学連携活動の支援

沖縄高専フォーラム・情報交換会の共催や、沖縄の産業まつりへ出展の支援、企業・団体紹介集発行の支援、定期技術相談会の支援等を行いました。

- ・沖縄工業高等専門学校との交流の推進

沖縄高専主催「業界研究会」に参加した会員企業へ参加費用の補助や、沖縄高専卒業生に対する再就職支援事業の実施を行いました。

・その他産学連携協力会の目的を達成するための事業の実施

企業・団体会員紹介集の更新及び公開、月1回発行の「工連ニュース」に、沖縄高専の教育研究活動の成果やイベント情報を寄稿しました。

沖縄工業高等専門学校産学連携協力会会員名簿

企業団体会員 (順不同)		沖縄県工業連合会	沖縄県中小企業連合会	沖縄県食品協会	一般社団法人パナソニック	沖縄経済研究会
(公社)沖縄工業連合会	沖縄県工業連合会	名産市商工会	公益社沖縄県建設会	昭化化学工業(株)	豊原地区事務所	久志区公民館
沖縄建設工業(株)	沖縄建設工業(株)	オキエ(株)	沖城建設工業(株)	安田川林工(株)	沖縄建設工業(株)	(株)崎浜商店
(株)ゆめろーず	(株)ゆめろーず	(株)ぬまむら食品	総合器械(株)	東興 興業	琉球電機(株)	(株)リウラース
昭 和 製 紙	日 立 出 産 研 究 所	琉球セメント(株)	拓 南 製 鐵(株)	沖城建設工業(株)	丸 正 印 刷(株)	(株)技 建
(株)オカノ	ANA(株)パイナード	琉球放送(株)	琉球セメント(株)	沖城水質改良(株)	(株)O O C	(株)原田印刷
(株)日本工業	(株)国産システム	(株)トマス研究所	(株)エスエー	沖城 沖縄 銀行	琉球電力(株)	(株)関邦工業
	琉球建設工業(株)	琉球バス(株)	(株)ベアック沖縄	琉球リース(株)	ニチレキ(株)	(株)大成
(株)レキサス	(株)もろぎ	(株)飯 坂	(株)琉球銀行	沖縄産業組合	(株)KKCS	(株)山崎商事
大沢工業(株)	琉球建設工業(株)	三建建設工業(株)	琉球建設工業(株)	拓南製作所(株)	BSKura Network	(株)沖縄電子
北洋建設(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)
琉球建設工業(株)	(株)S-BIO	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)
琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)
(株)おきき	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)
琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)
(株)イーエー	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)
(株)太田商事	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)
(株)沖 縄 計 画	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)	琉球建設工業(株)

個人会員 (順不同)

伊田 一夫 奥原 康彦 平良 喜彦 糸村 昌彦 松永 孝治 津波 友成 宮城 新雄 博

安田 静雄 渡久地 政成 宮城 秋夫 伊東 昌隆 仲地 貴男 安藤 安純 時 隆

仲屋 二郎

顧問 盛行 高良 秀彦 田口 学 辻 信 儀

156

※沖縄高専メディア棟1階に産学連携協力会会員名簿のプレートを設置しています

●沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 企業・団体会員(順不同)

企業・団体名	住所	業種及び事業内容
公益社団法人沖縄県工業連合会	沖縄県那覇市小祿1831-1 沖縄産業支援センター607	経済団体（工業の育成及び振興）
沖縄県商工会議所連合会	沖縄県那覇市久米2-2-10 中小企業振興会館3階	経済団体
一般社団法人沖縄県経営者協会	沖縄県那覇市小祿1831-1 沖縄産業支援センター601	経済団体
沖縄県商工会連合会	沖縄県那覇市小祿1831-1 沖縄産業支援センター604	経済団体、商工業育成、地域活性化に関する事業
沖縄県中小企業団体中央会	沖縄県那覇市字上之屋303番地8	経済団体（中小企業の組合の設立・運営・指導）
沖縄県農業協同組合中央会	沖縄県那覇市壺川2-9-1	農業団体
一般社団法人沖縄県建設産業団体連合会	沖縄県浦添市牧港5-6-8 沖縄県建設会館2階	経済団体（建設産業の振興）
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー	沖縄県那覇市小祿1831-1	調査研究事業、誘客宣伝事業、受入対策事業、情報提供・人材育成事業、イベント推進事業、コンベンション振興事業 他
沖縄経済同友会	那覇市久茂地3-15-9 アルテビルディング那覇2F	経済団体（任意団体）、個人参加の経済人の集まりで、産業・経済に関する、研究・提言活動及び会員親交倶楽部
沖縄県情報通信関連産業団体連合会	沖縄県中頭郡西原町千原1番地 琉球大学地域創世総合研究棟3階304号室	経済団体、国・県への要請活動、IT業界の交流活動 他
沖縄商工会議所	沖縄県沖縄市中央4-15-20	地域中小企業の育成及び商工業の振興
名護市商工会	沖縄県名護市大中1-19-24 1F	小規模事業者支援
一般社団法人沖縄県情報産業協会	沖縄県中頭郡西原町千原1番地 琉球大学地域創世総合研究棟3階304号室	情報通信団体（人材育成・セミナー等の開催） ※R2より公益社団法人から一般社団法人に変更
名護市辺野古区事務所	沖縄県名護市字辺野古913-10	辺野古区の発展向上及び区民の福利厚生に寄与する
名護市豊原区事務所	沖縄県名護市豊原221	豊原区の発展向上及び区民の福利厚生に寄与する
名護市久志区事務所	沖縄県名護市字久志200	久志区の発展向上及び区民の福利厚生に寄与する
株式会社沖縄ホーム	沖縄県中城科字当間758	総合食肉加工・販売業
オリオンビール株式会社名護工場	沖縄県名護市東江2-2-1	ビール等の製造販売、清涼飲料水の販売(健康茶など)
沖縄ハム総合食品株式会社	沖縄県読谷村字座喜味2822番地の3	食品製造販売業
オキコ株式会社	沖縄県西原町字幸地371	パン・和洋食・麺・サンドイッチ製造販売、干菓子・食品、ドリンク類の仕入販売
株式会社なかむら食品	沖縄県南城市知念山里926番地	沖縄豆腐製造販売
沖縄県酒造組合	沖縄県那覇市港町2-8-9	泡盛製造業団体組合
株式会社沖食商事 名護支店	沖縄県名護市大中5丁目3-3	米穀卸売業、米穀類、おこめ券、食用油、大豆等の販売
沖縄明治乳業株式会社	沖縄県浦添市牧港1-65-1	製造業、牛乳、乳製品の製造、販売
株式会社めちまーす	沖縄県うるま市与那城宮城2768	製造業 観光製塩工場
昭和製紙株式会社	沖縄県うるま市字田場708-1	総合家庭紙製品の製造販売
総合紙器株式会社	沖縄県糸満市西崎町4丁目9番地	段ボール製造業
昭和化学工業株式会社	沖縄県うるま市字昆布1455	苛性ソーダ、合成塩酸、その他製造
沖縄電力株式会社	沖縄県浦添市牧港5丁目2番1号	電気事業
株式会社りゅうせき	沖縄県浦添市西洲2-2-3	石油類及び液化石油ガスの卸・直売 他
株式会社オカノ	沖縄県那覇市安謝1-23-8	各種高圧ガス販売・設備、防・消化設備工事及び保安点検、自動車発電器整備、医療施設、LPG設備の設計施工保守点検 他
拓南製鐵株式会社	沖縄県沖縄市海邦町3番26	鉄鋼業、建設資材（各種異形棒鋼）製造・販売
拓南製作所株式会社	沖縄県中城科字伊舎堂354-4	鉄骨工事及び機械器具の製作並びに取付工事に関する業務、各種鉄線の製造及び販売、各種鋼管の製造及び販売、溶融亜鉛鍍金加工
沖縄鑄鉄工業株式会社	沖縄県西原町字小那覇958	鋳物製品の製造販売（上下水道用鉄蓋）
日乃出鉄工株式会社	沖縄県西原町字小那覇901	建設業、機械器具設置
琉球セメント株式会社	沖縄県浦添市西洲2-2-2	セメント及びセメント製品の製造販売、石灰石の採掘販売、住宅不動産販売、食品開発（豆腐等の製造）
株式会社技建	沖縄県南城市大里字古堅1206番地3	生コン、コンクリート二次製品全般製造販売
沖縄県生コンクリート工業組合	沖縄県那覇市港町2-14-1	生コンクリート製造業に関する指導及び教育
沖縄県生コンクリート協同組合	沖縄県那覇市港町2-14-1	生コンクリート共同販売
沖縄テクノクリート株式会社	沖縄県那覇市安謝620番地	コンクリート二次製品製造販売
株式会社屋部土建	沖縄県名護市港2-6-5 3F	土木一式、建築一式
株式会社仲本工業	沖縄県沖縄市美里6-5-1	建築・土木・鋼構造物を主体とする総合建設業
株式会社開邦工業	沖縄県沖縄市泡瀬四丁目23番10号1B	ごみ処理施設、清掃施設、運転維持管理、土木、管工事等
株式会社東開発	沖縄県名護市宇茂佐1703番地33	総業建設業
沖縄水質改良株式会社	沖縄県那覇市首里石嶺町3丁目8番地1	空調、衛生、浄化槽工事、水処理装置、浄化槽保守点検業務
沖縄菱電ビルシステム株式会社	沖縄県那覇市久茂地1-3-1 久茂地セントラルビル4F 沖縄県那覇市字識名1279	機械器具設置工事、各種ビル設備、警備保安等ビル総合管理、運営及びコンサルティング
株式会社光エンジニア	沖縄県名護市辺野古913-1	厨房、施工、販売、修理
株式会社仲徹造園土木	沖縄県うるま市勝連南風原5193-50	建設業、造園土木工事、ビルメンテナンス
株式会社ベアック沖縄	沖縄県うるま市勝連南風原5193-50	工作機械の設計、制作
OTNet株式会社	沖縄県那覇市松山一丁目2番1号 沖縄セルラービル	電気通信事業法に基づく第一種電気通信事業
株式会社OCC	沖縄県浦添市沢岫2丁目17番1号	情報処理サービス業、OA機器用品販売、コンピュータシステム販売、コンピュータ保守・修理、インターネットソリューション、ネットワークソリューション
株式会社リウコム	沖縄県那覇市久茂地1-7-1 11F	情報処理サービス業、アウトソーシング事業、システムコンサルティング、インターネット関連事業
株式会社国際システム	沖縄県那覇市東町4番1号 沖縄セルラーフォレストビル 11F 沖縄県名護市豊原195-3 みらい号館	情報処理サービス業、システム開発、システム保守、機器販売 他
クオリサイトテクノロジーズ株式会社	沖縄県うるま市宇州崎14-17 J.T.連発パーク内	情報通信産業、システム開発、データセンター事業
株式会社レキサス	沖縄県うるま市宇州崎14-17 J.T.連発パーク内	オリジナルインターネット、アプリケーションの開発、販売、インターネットサーバー運用管理業務
沖縄セルラー電話株式会社	沖縄県那覇市松山1丁目2番1号 沖縄セルラービル8F	電気通信事業（携帯電話サービスの提供）
株式会社沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市洲崎7-11	計量証明事業、環境アセスメント、環境計測、作業環境、各種測定分析 他
琉球放送株式会社	沖縄県那覇市久茂地2-3-1	テレビ、ラジオ放送
株式会社琉球銀行	沖縄県那覇市久茂地1-11-1	金融サービス業
株式会社沖縄銀行	沖縄県那覇市久茂地3-10-1	金融サービス業
大同火災海上保険株式会社	沖縄県那覇市久茂地1-12-1	自動車保険、火災保険、傷害保険、海上保険、その他、損害保険全般
沖縄ツーリスト株式会社	沖縄県那覇市松尾1-2-3	旅行業、レンタカー業

●沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 企業・団体会員(順不同)

企業・団体名	住所	業種及び事業内容
沖縄NXエアカーゴサービス株式会社	沖縄県豊見城市宇与根491-2 2階	送業、航空貨物運送、宅配便、引越 他
沖縄県医療廃棄物事業協同組合	沖縄県沖縄市宇登川3410-1	産業廃棄物処理、医療廃棄物を中心に産業廃棄物の中間処理（焼却・中和）とフロン破壊処理、適正処理指導
株式会社沖縄産業振興センター	沖縄県那覇市小横1831-1	沖縄産業支援センターの建設及び管理・運営に関する事業、会議室、研修室等施設の賃借に関する事業、情報提供サービスに関する事業
北沖縄ビル管理株式会社	沖縄県名護市港2-3-1	ビルメンテナンス業
株式会社沖縄電子	沖縄県浦添市西洲2丁目6-6-1F	卸・小売、コンピュータ・電子部品販売
株式会社北部観光バス	沖縄県名護市宇茂佐1533番地	旅客自動車運送
沖縄バナソニック特機株式会社	沖縄県那覇市西2-15-1	機器の販売並び設計、積算、施工、施工管理、アフターサービス、保守メンテナンス
株式会社環境ソリューション	沖縄県沖縄市宇登川3320-1	産業廃棄物処理業
一般財団法人沖縄電気保安協会	沖縄県那覇市西3-8-21	一般用電気工作物の調査及び自家用電気設備の保安管理業務、並びに電気の使用安全に関する啓蒙、周知
株式会社ゆがらホールディングス	沖縄県浦添市港川512-55 ゆがらBエタワー浦添港川8F	持ち株会社・グループ全体の経営管理全般 グループ内の経営方針の決定、資金調達などの経営管理
株式会社ロワジュール・ホテルズ沖縄	沖縄県那覇市西3-2-1	ホテル・サービス業
株式会社国際印刷	沖縄県那覇市宮城1丁目13番9号	普通印刷（軽印刷、お不設置、活版印刷）、買物、小冊子等、カラーポスター、チラシ、伝票等
株式会社山浩商事	沖縄県名護市城2丁目1番21号	ガス販売、石油販売、飲食店、EC事業、保険関係
沖縄コカ・コーラボトリング株式会社	沖縄県浦添市伊祖5-14-1	清涼飲料水製造・販売
全日本空輸株式会社沖縄支店	沖縄県那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル5F	定期航空運送事業、不定期航空運送事業、航空機使用事業、その他附帯事業
株式会社大成	沖縄県南城市大里字大城538番地の8	電気製品製造
株式会社カスチャペイリゾート	沖縄県名護市宇安部156番地2	ホテル業、ゴルフ場運営・リゾート開発・不動産販売・料理飲食業、レジャー業、その他付帯事業
コザ信用金庫	沖縄県沖縄市上地12-10-1	金融サービス業
インタラクティブ株式会社	沖縄県宜野湾市大山3丁目11-32	インターネットサービス事業、次世代人材育成事業、戦略投資事業
株式会社崎浜商店	沖縄県名護市大南4-11-13	食品酒類卸売業
株式会社RKKCS	熊本県熊本市西区春日3丁目15番60号	情報サービス（ソフトウェア開発）
平成ファームワークス株式会社	大阪府大阪市北区西天満3丁目1番6号 辰野西天満ビル3階	システム開発
株式会社沖縄海洋工機開発	沖縄県豊見城市真玉橋146番地 コモドハウスK102号	水中通信機器及び関連する機器の研究・開発、製造・販売 情報処理サービス
株式会社トマス技術研究所	沖縄県うるま市勝連南風原5192-42	超低温冷却炉リメーサーシリーズの開発、及び製造・販売
沖縄振興開発金融公庫	沖縄県那覇市おもろまち1丁目2番26号	政策金融機関
NR0 Japan株式会社	沖縄県那覇市宇大嶺260番地	航空機の整備、修理および改造
沖縄東京計装株式会社	沖縄県うるま市市崎12-58	各種流量計測機器製造
株式会社アイセル沖縄	沖縄県うるま市勝連南風原5192番地5	産業機械用精密部品の製造
日本トランスオーシャン航空株式会社	沖縄県那覇市泉崎1-20-1 カープ旭橋A街区 3階	1. 定期及び不定期航空運送事業 2. 航空機整備事業 3. その他の事業
株式会社版技	兵庫県高砂市荒井町東本町19-23	原動機（タービン）設計、発電プラントの計画、3D設計・開発、生産技術、品質管理、システム開発、複写
ANAスカイビルサービス株式会社	東京都大田区羽田空港3丁目5番10号	総合ビルメンテナンス業
I-PEX株式会社 沖縄オフィス	沖縄県豊見城市豊崎3-59 トヨプラザ3F	コネクタ及びエレクトロニクス機構部品事業、自動車電装・関連部品事業、半導体設備及びその他の事業
株式会社アクセルエンターメディア	沖縄県那覇市松山2-1-12 合人社都覇ビル6階	IDCソリューションの提供、クラウドインテグレーションの提供、Webシステム開発業務/システム保守業務
株式会社ヴィッツ沖縄	沖縄県那覇市銘苅2丁目3-1 メカルヨング（なは産業支援センター）412	・組込ソフトウェア開発、検証業務 ・HMI開発、検証業務 ・組込セキュリティ検証業務 ・研究事業
株式会社SKAN JAPAN	沖縄県うるま市勝連南風原5194-61	アインレータ製造・販売
BBSakura Networks株式会社	東京都新宿区西新宿7丁目20-1	ソフトウェア開発・電気通信事業
上代工業株式会社	神奈川県川崎市高津区下野毛1-11-23	2次元・3次元レーザー加工、製缶板金、機械加工
さくらインターネット株式会社	東京都新宿区西新宿7-20-1 住友不動産西新宿ビル 32F	クラウドコンピューティングサービス等の提供
株式会社ダイハツビジネスサポートセンター	大阪府池田市満寿美町2-25	サービス業（自動車開発・生産サポートサービス 他）
SCSKニアショアシステムズ株式会社	東京都江東区豊洲三丁目2番24号	ソフトウェア開発（ソフトウェアの設計・製造）
アスカコーポレーション株式会社	福岡県直方市大字下境字泰田427-8	製造業（金属表面処理、リードフレーム・ウエハ・半導体部品へのめっき加工）
ゼニヤ海洋サービス株式会社	大阪府池田市豊島南2-176-1	建設工事・設備業（浮橋、網場等フローティングシステムの企画・立案から設計・施工・メンテナンスまでの一貫業務）
ルネサス エレクトロニクス株式会社	東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレスト	製造業（各種半導体に関する研究、開発、設計、製造、販売およびサービス）
ニチレキ株式会社	東京都千代田区九段北4-3-29	製造業（道路インフラ材料の研究から点検・診断、機器の開発や施工までトータルサポート）
大阪シーリング印刷株式会社	大阪府大阪市天王寺区小橋町1番8号	シール・ラベル・フィルム製品、紙器パッケージの印刷、加工及び販売 など
株式会社RayArc	東京都新宿区西新宿3-8-3 新都心丸善ビル2階	情報産業（ソフトウェアの開発（要件定義、設計、製造、テスト、保守）） 1. IOT 2. 公共 3. ソリューション
合同会社 ISI-Bio	沖縄県八重瀬町宇東風平411番地	サービス業（環境コンサルティング、自動車売買、アゼルバイジャン産ワイン取扱、経営コンサルティング）
三建設工業 株式会社 九州支店	福岡県福岡市博多区店屋町1番35号 博多三井ビル2号館8階	建設工事・設備（空調設備工事、給排水衛生設備工事、電気設備工事、建設工事、ファシリティマネジメントソリューション）
安治川鉄工株式会社	大阪府大阪市西淀川区竹島4-11-88	その他（全国の電力会社向け送電鉄塔の設計・製作・加工、 交通インフラ等長寿命化のための塗装製品製作（エポキシ樹脂）
株式会社もとぶ牧場	沖縄県国頭郡本部町大嘉陽472番地	その他黒毛和牛の肥育、繁殖及び販売。堆肥の製造及び販売。
東海ドック工業株式会社	三重県四日市市白須賀二丁目2番1 2号	大型船舶・発電所向け空気冷却器及び一般産業用熱交換器製造
株式会社おきさん	沖縄県嘉手納町宇屋良1022	高圧ガス製造業（酸素・窒素・圧縮空気・液体炭酸ガス・アルゴンガス・溶解アセチレン）高圧ガス容器類の再検査、電気工事業、管工事業、消防施設工事
株式会社フジタクリエーション	沖縄県うるま市市川崎12番28	その他の製造業 アパレル製品の企画・製造・販売
東京水道株式会社	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー37階	サービス業（水道に関わる事務的業務・技術的業務・IT業務等）
安藤証券株式会社	愛知県名古屋市中区錦三丁目23-21	その他（金融商品取引業）
フラ一株式会社	千葉県柏市若葉178番地4 千葉の葉キャンパス148街区2 K01L	情報産業（アプリやウェブに関わる支援を通して”ヒトに寄り添うデジタル”をパートナーと共に創り、未来を育む全く新しい枠組みの事業がフラ一の「デジタルパートナー事業」
株式会社森岡産業	沖縄県読谷村字座喜味3156番地	サービス業（産業廃棄物処分及び収集運搬業）
アステック株式会社	大阪府吹田市豊津町2番30号	情報産業（制御系システムソフトウェア開発、情報処理、情報通信ネットワークに係わるシステムの設計・開発業務）
有限会社石増建設	福岡県春日市紅葉ヶ丘東3丁目2 6 番地	建設工事・設備（公共事業における一般工事業）
RGC株式会社	沖縄県糸満市宇福地1 6 9 番地	窯業、土石製品（硝子工芸事業、観光事業・地域活性化事業）
株式会社タップ THL 沖縄営業所	沖縄県うるま市市崎14-27 タップホスピタリティィアボ沖縄	情報産業（フロントシステムや贈礼宴会システム、POS、業種特性に対応した原簿管理、管理会計、マネジメント支援システム等のトータルシステムをワンストップで提供）

●沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 企業・団体会員(順不同)

企業・団体名	住所	業種及び事業内容
株式会社沖電工	沖縄県那覇市壺川二丁目11番地11	建設工事・設備（総合建設業をはじめ。電力工事、土木・建設工事、電気・機械設備工事）
新明工業株式会社	愛知県豊田市衣ヶ原3-20	その他製造業（電動化設備、カーサービス、組立設備、特装車製作、FAシステム）
トライエンジニアリング株式会社	愛知県名古屋守山区花咲台二丁目601番地	その他製造業（産業用ロボットを用いたシステムインテグレータ、各種生産設備の設計製作）
沖縄都市モノレール株式会社	沖縄県那覇市安次嶺377-2	その他運輸業（軌道法による一般運輸事業等）
株式会社MES甲信	長野県伊那市美嵩5830-1	その他製造業（産業用機械装置の販売）
山九株式会社	東京都中央区勝どき6-5-23	その他（物流・プラントエンジニアリング）
JFEエンジニアリング株式会社	神奈川県横浜市鶴見区末吉町2-1	環境・エネルギー関連プラント、橋梁・海岸構造物などの鋼構造物、原動機・クレーンなどの産業機械に関するEPC（設計・調達・建設）、製造、オペレーション・メンテナンス（O&M）事業、技術開発、事業投資、及び海外事業
株式会社フロンティアウェーブ	沖縄県糸満市西崎町5丁目12番地の1	建設工事・設備（受電設備・配電盤・分電盤。制御盤の企画、設計及び製造と現場改修工事、機械装置等の自動制御システム企画・設計及びPLCプログラム）
カサイエレクトリック株式会社 沖縄事業所	沖縄県糸満市西崎6丁目18-1 スカビル1F	その他の製造業（ロボットSier）
株式会社イーエーシー	沖縄県浦添市屋富祖3丁目34番17号	その他（技術サービス業、環境調査・現場技術・測量設計）
株式会社沖縄ソフトウェアセンター	沖縄県那覇市銘苅2丁目3番6号 那覇市IT創造館3階303号室	情報産業（沖縄県外の顧客に対するソフトウェア及び情報通信システムの企画・開発・販売・保守・情報処理・コンサルティングサービスの提供に関する業務等）
非破壊検査株式会社	大阪府大阪市西区北堀江1-18-14	その他（技術サービス業、産業や工業の分野に供給される装置・機器・材料の製作時から建設時までの各種検査、宇宙航空産業、自動車産業等で使用される新素材等の評価、地中探査、橋梁・高速道路・高層ビル等の健全性の評価等）
株式会社アクロラド	沖縄県うるま市市崎13-23	その他の製造業（半導体放射線センサーの開発・製造・販売）
株式会社園増組	沖縄県那覇市久茂地3丁目21番1号	建設工事・設備（総合建築業、設計施工管理業）
三重金属工業株式会社	三重県津市半田564-1	その他の製造業（自動車の精密プレス・成型部品・複合部品の製造、自動機、試験機の設計製造、金属金型・モールド金型、複合金型設計、製造）
株式会社マグナデザインネット	沖縄県那覇市前島3丁目1番15号 大同生命那覇ビル4階401号室	情報産業（次世代通信とデジタル放送に関する最先端技術に特化した通信測定器や電子回路（IP）データ等の開発と製造、販売を主たる事業としています。）
株式会社琉球ネットワークサービス	沖縄県那覇市久米2丁目4番16号 大樹生命那覇ビル8F	情報産業（ソフトウェア開発）
株式会社太名嘉組	沖縄県浦添市大平2丁目1番1号	建設工事・設備（土木事業・建築事業・米軍事業・環境事業・PC事業）
CBcloud株式会社	沖縄県那覇市天久905 琉球新報天久ビル2階	情報産業（配送クラウドソーシング事業）
パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社	神奈川県横浜市都筑区池辺町4261	その他の製造業（車載コックピットシステム、ADAS（先進運転支援システム）および関連デバイス、車載充電器、XEV向けシステム・デバイスなどの開発・製造・販売）
株式会社土木管理総合試験所	東京都台東区上野5丁目15-14 ONEST上野御徒町ビル5F	サービス業（土質、地質、地盤の調査・試験、環境調査及び分析、非破壊検査、コンクリート調査等）
株式会社コマス	神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-18 日総第18ビル	情報産業（ソフトウェア開発、システム開発、エンジン制御、EBS制御、ABS制御、光伝送装置、AI Photonics Network、ネットワーク監視制御、XRシステム、通信事業者向けシステム、電波測距システム、RFIDシステム、画像解析 等）
小松開発工業株式会社	愛知県刈谷市大手町5-57セータービル0TE21 2nd	その他製造業（自動車部品設計、開発事業（技術開発部）
株式会社沖縄エネテック	沖縄県浦添市牧港5丁目2番1号	その他（総合技術コンサルタント）発電、送電、変電、配電情報システム・通信設備工事の調査・設計及び工事管理、土木工事、建設工事・管工事の調査・設計及び工事完理、環境調査、地質調査及び用地測量、環境計量証明事業等）
株式会社エヌ・テック・システムズ	沖縄県那覇市泉崎2丁目10番地4	情報産業（ビジネスシステムの設計・開発・保守、ネットワークサービスシステムの設計構築、システム機器の販売・保守、IT技術者の派遣）
NTTデータソフィア株式会社	東京都目黒区目黒1丁目24番12号 オリックス目黒ビル 3F	情報産業（大手銀行5グループの1つである、りそなグループのプライムSierとして金融システムの開発・保守維持、運用などトータルにサービスを提供）
出光興産株式会社千葉事業所	千葉県原市原市姉崎海岸2番地1	エネルギー（石油・石油化学製品の製造・販売、高機能材料の開発・製造・販売）
株式会社クリエイティブキャスト	東京都港区港南2-14-14 品川インタースティットフロント4F	情報産業（システムインテグレーション事業、オプティマイズソリューション事業、教育事業等）
アズビル株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号	その他の製造業（「計測・制御」の技術を活用し、ビルの快適さと省エネを実現する空調自動制御や工場・プラントの最適な自動操業など、社会の様々な課題をオートメーションの適用により解決。）
見田工作株式会社	愛知県名古屋南区豊田4-5-20	その他（梱包）（各種梱包、航空機組立及び塗装、産業機械組立及び据付工事、自動車整備など）
株式会社神戸製鋼所	東京都品川区北品川5丁目9-12 ONビル	鉄工金属（鉄工・非金属及びその合金の製造販売、鋳鉄品、鋳鉄鋼品及び非鉄合金の製造販売、電気供給事業、産業機械器具、輸送用機械器具、電気機械器具及びその他の機械器具の製造販売、各種プラントのエンジニアリング及び建設工事の請負等）
株式会社クレスコ	東京都港区港南2-15-1 品川インタースティットA棟 25階～27階	情報産業（情報システムに関する、コンサルティングおよびソリューションサービス業務・設計、開発業務、運用管理、保守業務・調査、分析、評価および技術支援業務）
株式会社ダイハツメタル	兵庫県川西市東久代2丁目1-13	その他の製造業（ダイハツ工業（株）の子会社として主に自動車部品の製造を行っています。その他ディーゼルエンジン部品、工作機械部品、農機部品など幅広く事業展開しています。）
太陽石油株式会社沖縄事業所	沖縄県中頭郡西原町字小那覇858番地	エネルギー（石油の輸出入業、精製業および・販売業、ペンゼン、キシレン等の石油科学系基礎製品の製造、加工および販売）
株式会社ユニテック	岐阜県大垣市東町1-3	その他（技術サービス（機械設計業））（生産設備および工業製品の機械設計、生産設備の電気設計、業務系および制御系システム開発）
株式会社沖縄計測	沖縄県沖縄市泡瀬1-39-26	土木調査事業部:磁気探査、磁気探査機器開発・販売（国内外） 測量設計、水路測量、土質調査、データ解析、3D CAD設計リサイクル事業部:廃ベトボルト再生処理
有限会社ガリバー旅行企画 名護支店	沖縄県名護市宮里446-3 ベル・フルール101号室	旅行業（国内・海外旅行）、団体旅行、個人旅行。貸切バス、観光バス、パッケージツアー、主催旅行（バスツアー）、宿泊施設、観光施設への企画・提案
日本特殊研砥株式会社	京都府京都市南区吉祥院御池町18番地	化学反応でつくる工業用研磨材（弾性砥石）の研究開発・製造販売、鋼帯研磨機の開発・製造・販売
三浦工業株式会社	愛媛県松山市堀江町7番地	ボイラ事業、メンテナンス事業、軟水事業、食機事業、メディカル事業、アクア事業等



独立行政法人 国立高等専門学校機構
沖縄工業高等専門学校

技術相談、共同研究等に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

〒905-2192 沖縄県名護市字辺野古 905 番地
総務課研究連携企画係

TEL : 0980-55-4070 FAX : 0980-55-4012

E-mail : skrenkei@okinawa-ct.ac.jp

公式 HP : <https://www.okinawa-ct.ac.jp>

※本誌は沖縄工業高等専門学校産学連携協力会の支援を受けて発行しています。